

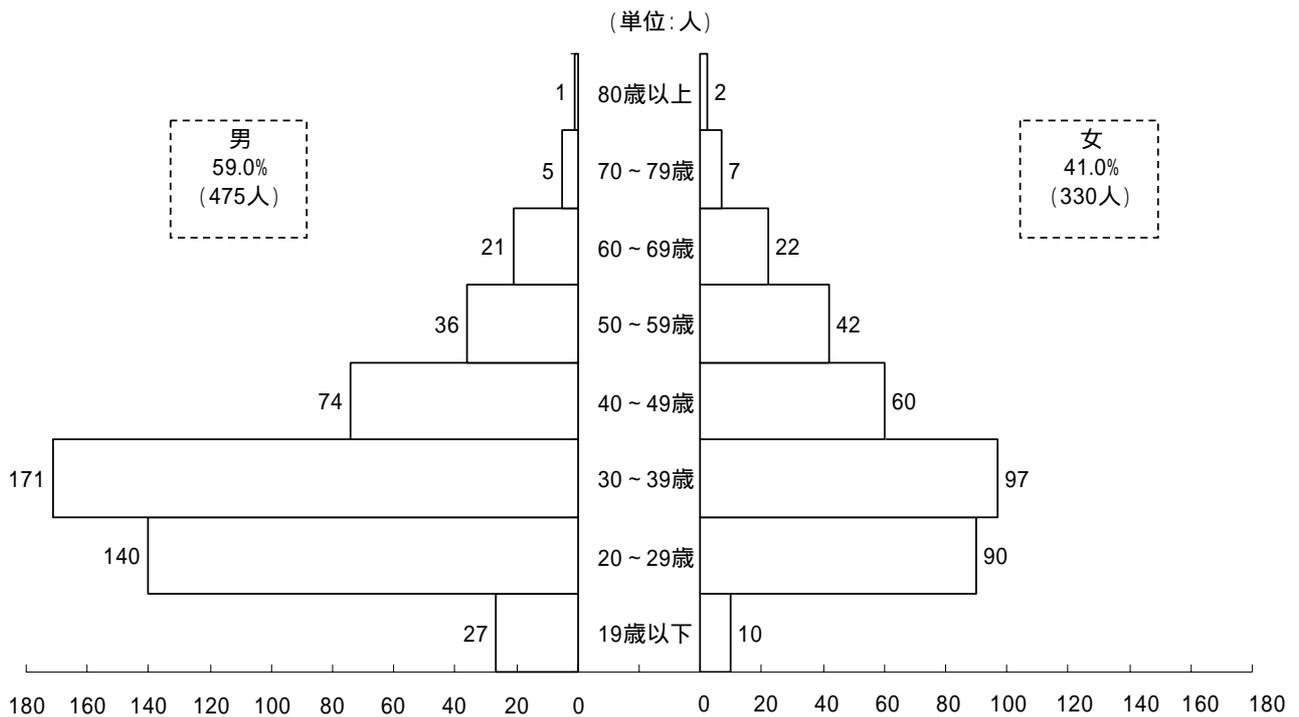
第3章 知的障害者の状況

1 基本的属性

(1) 性・年齢階級

回答者を性別にみると「男性」59.0%（475人）、「女性」41.0%（330人）である。年齢階級は男性、女性ともに、20代、30代が多くなっている。（図 -1-1）

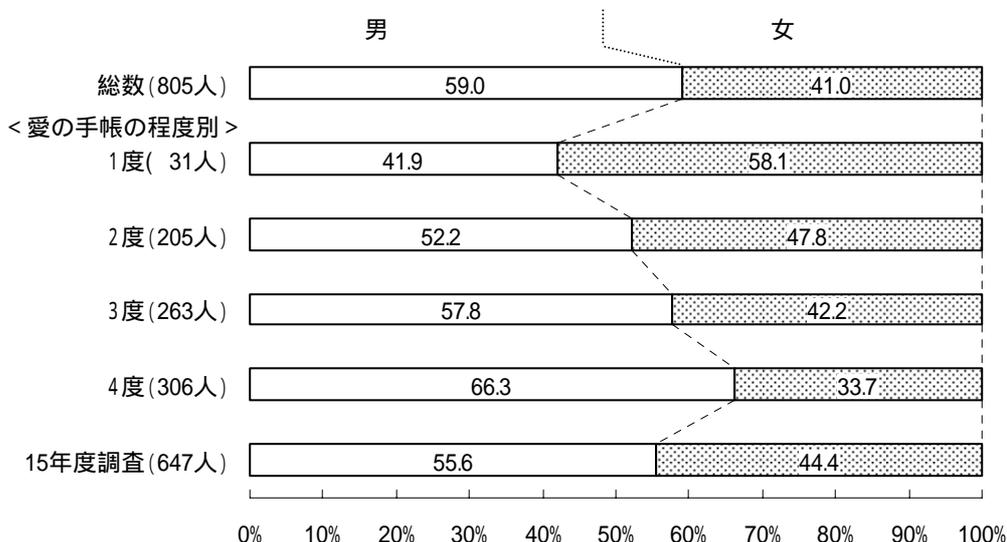
図 -1-1 性・年齢階級



(2) 性別 - 愛の手帳の程度別

性別を愛の手帳の程度別にみると1度では女性の割合の方が高く、度数が軽くなるにつれて男性の割合が増加し、2度から4度では男性の割合の方が高い。」(図 -1-2)

図 -1-2 性別 - 愛の手帳の程度別

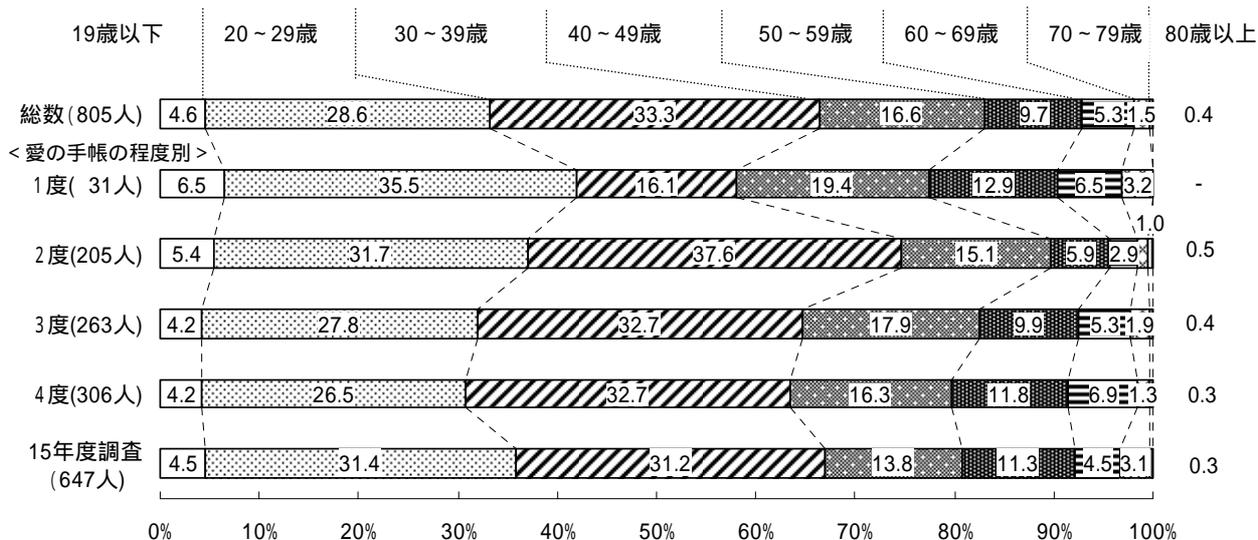


(3) 年齢階級 - 愛の手帳の程度別

年齢階級は「30～39歳」の割合が最も高く33.3%、次いで「20～29歳」の28.6%となっている。

年齢階級を愛の手帳の程度別にみると「20～29歳」の割合は、1度から4度に度数が軽くなるにつれて減少している。(図 -1-3)

図 -1-3 年齢階級 - 愛の手帳の程度別



(4) 現在の生活の場 - 愛の手帳の程度別

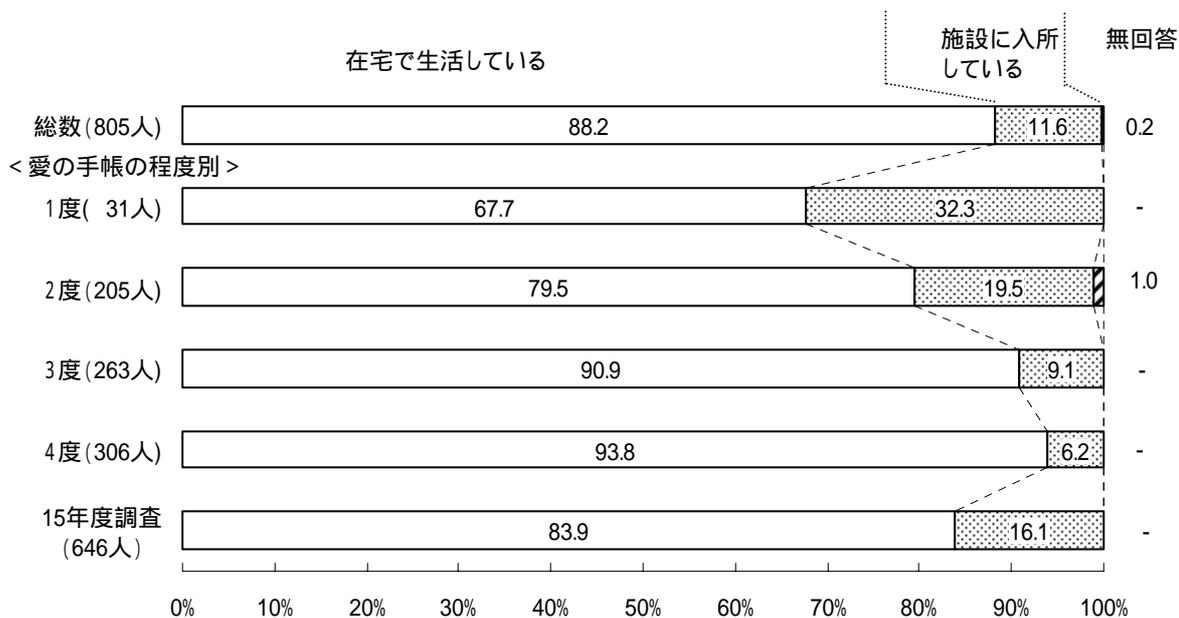
「施設に入所している」割合は11.6%

現在の生活の場について「在宅で生活している」割合は88.2%、「施設に入所している」割合は11.6%となっている。

愛の手帳の程度別にみると、「施設に入所している」割合は1度で32.3%となっている。(図-1-4)

問 現在の生活の場はどこですか。

図 -1-4 現在の生活の場 - 愛の手帳の程度別



(5) 住まいの種類 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

在宅で生活している（グループホーム、ケアホームを含む）710人が対象

前回調査よりも「グループホーム、ケアホーム」に住んでいる割合は3.2ポイント増加

在宅者（施設入所者を除く）の住まいの種類みると「持家（一戸建て）」の割合は前回調査の53.6%から46.8%に減少し、「持家（分譲マンション等）」の割合は9.6%から13.0%に増加した。また、「グループホーム、ケアホーム」の割合も4.4%から7.6%に増加している。（表-1-1）

問 あなたのお住まいの種類は次のどれですか。

表 -1-1 住まいの種類 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

	総数	持家		借家・賃貸住宅等	営都・区市町村の公 賃貸住宅	団市機 賃住公社 宅のの	戸建 （一 戸建 て）	民間賃 貸住宅 （一 戸建 て）	民間賃 貸住宅 （共 住宅）	間借 り	住宅 などの 給与住 宅	ケグル アープ ホーム ホーム	その 他	無回 答	
		持家 （一戸 建て）	持家 （分譲 マン ション 等）												
総数	100.0 (710)	59.7	46.8	13.0	30.8	15.4	3.0	1.5	10.3	0.1	0.6	7.6	0.3	1.5	
年齢階級別	19歳以下 (34)	100.0	58.8	26.5	32.4	38.2	11.8	2.9	-	20.6	-	2.9	-	2.9	-
	20～29歳 (210)	100.0	66.7	49.5	17.1	25.7	12.4	1.9	1.4	10.0	-	-	5.2	-	2.4
	30～39歳 (246)	100.0	52.8	41.5	11.4	36.6	19.1	2.8	2.4	11.0	-	1.2	9.3	-	1.2
	40～49歳 (117)	100.0	63.2	53.8	9.4	27.4	14.5	6.0	1.7	4.3	0.9	-	6.8	-	2.6
	50～59歳 (61)	100.0	60.7	50.8	9.8	26.2	13.1	1.6	-	11.5	-	-	13.1	-	-
	60歳以上 (42)	100.0	54.8	54.8	-	33.3	16.7	2.4	-	14.3	-	-	9.5	2.4	-
愛の手帳の程度別	1度 (21)	100.0	61.9	57.1	4.8	38.1	23.8	4.8	4.8	4.8	-	-	-	-	-
	2度 (163)	100.0	61.3	43.6	17.8	30.7	17.8	2.5	0.6	9.8	-	-	7.4	-	0.6
	3度 (239)	100.0	60.7	50.6	10.0	28.5	13.4	2.9	2.1	9.6	-	0.4	7.5	0.4	2.9
	4度 (287)	100.0	57.8	44.6	13.2	32.4	15.0	3.1	1.4	11.5	0.3	1.0	8.4	0.3	1.0
15年度調査	100.0 (543)	63.2	53.6	9.6	31.5	19.3		2.2	8.3	0.6	1.1	4.4	0.9	-	

(注) 住居の種類については、所有、賃貸の名義が障害者本人と限定していない。そのため、家族等の名義になっている場合も含まれており、調査結果と所有者、賃貸の名義人とは必ずしも一致しない。

(6) 一緒に暮らしている人〔複数回答〕 - 年齢階級、住居の種類、愛の手帳の程度別

一緒に暮らしている人は、「親」の割合が78.9%

一緒に暮らしている人は、「父親、母親」の割合が78.9%と最も高く、次いで「兄弟姉妹」の40.8%となっている。「一人で暮らしている」人を年齢階級別にみると50代が16.4%、60歳以上が14.3%と他の年齢階級と比べて高くなっており、また、愛の手帳の程度別にみると4度で7.0%となっている。前回調査(15年度調査)と比べると、「父親、母親」と生活している割合は10.9ポイント増加、「夫、妻」と生活している割合も0.7ポイントとわずかながら増加した。(表 -1-2)

問 あなたは現在、だれと一緒に生活していますか。

表 -1-2 一緒に暮らしている人〔複数回答〕 - 年齢階級、住居の種類、愛の手帳の程度別

		総数	父親、 母親	夫、 妻	子 ども	兄 弟 姉 妹	族 そ の 他 の 親	し ー て い る 暮 ら	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (710)	78.9	3.0	2.1	40.8	7.2	3.5	9.2	0.3
年 齢 階 級 別	19歳以下	100.0 (34)	94.1	-	-	70.6	11.8	-	2.9	-
	20～29歳	100.0 (210)	91.0	2.4	0.5	58.1	7.1	0.5	6.2	0.5
	30～39歳	100.0 (246)	81.3	2.4	2.0	32.1	6.5	2.4	11.4	0.4
	40～49歳	100.0 (117)	88.0	1.7	1.7	26.5	4.3	1.7	7.7	-
	50～59歳	100.0 (61)	47.5	8.2	9.8	26.2	4.9	16.4	13.1	-
	60歳以上	100.0 (42)	11.9	7.1	2.4	42.9	19.0	14.3	14.3	0.0
住 居 の 種 類 別	持家	100.0 (424)	89.9	1.9	0.9	49.8	9.9	1.4	0.7	0.2
	持家(一戸建て)	100.0 (332)	89.5	0.9	0.9	51.8	11.4	0.9	0.9	0.3
	持家(分譲マンション等)	100.0 (92)	91.3	5.4	1.1	42.4	4.3	3.3	-	-
	借家・賃貸住宅等	100.0 (219)	77.2	5.9	5.0	33.8	3.7	8.7	2.3	0.5
	都・区市町村の公営賃貸住宅	100.0 (109)	80.7	6.4	5.5	32.1	2.8	5.5	-	-
	都市機構(旧公団)・公社などの賃貸住宅	100.0 (21)	90.5	4.8	4.8	38.1	-	-	-	-
	民間賃貸住宅(共同住宅)	100.0 (73)	68.5	5.5	5.5	32.9	5.5	16.4	2.7	1.4
愛 の 手 帳 の 程 度 別	1度	100.0 (21)	85.7	4.8	-	33.3	-	-	4.8	-
	2度	100.0 (163)	86.5	0.6	-	45.4	3.1	1.2	9.2	-
	3度	100.0 (239)	80.8	1.7	0.8	46.9	6.3	1.3	8.8	0.4
	4度	100.0 (287)	72.5	5.2	4.5	33.8	10.8	7.0	9.8	0.3
15年度調査		100.0 (647)	68.0	2.3	1.5	35.9	9.3	3.6	20.2	0.6

2 障害の状況

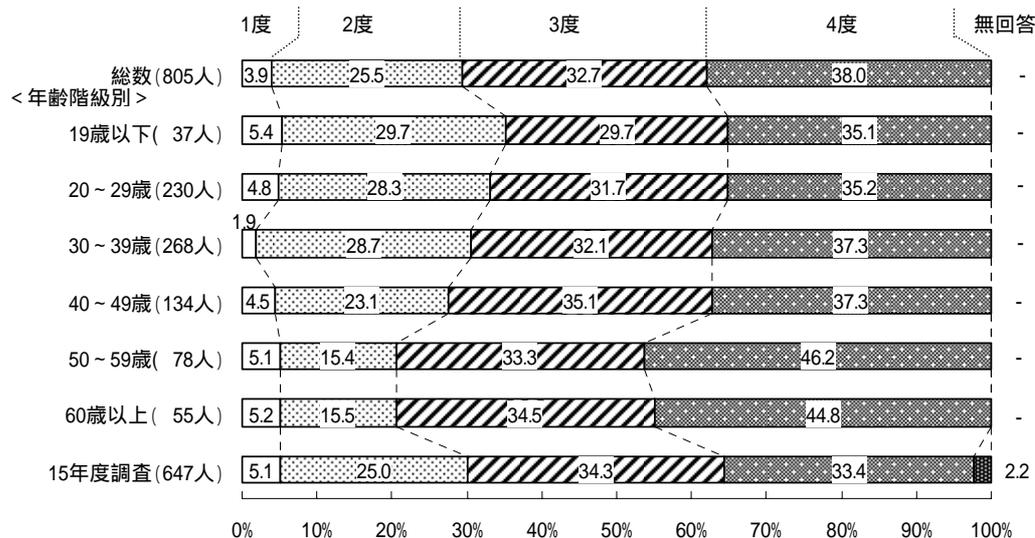
(1) 愛の手帳の程度 - 年齢階級別

愛の手帳の程度は「4度」の割合が高い

愛の手帳の程度は、各年齢階級とも、「4度」の割合が最も高くなっている。(図 -2-1)

問 あなたがお持ちの愛の手帳は何度ですか。

図 -2-1 愛の手帳の程度 - 年齢階級別



(2) 愛の手帳以外の手帳の所持の有無〔複数回答〕 - 愛の手帳程度別

愛の手帳以外に手帳を持っている割合は24.6%

愛の手帳以外の手帳所持の有無の割合は、「手帳あり」が24.6%、「手帳なし」が71.9%となっている。手帳を所持している人のうち、「身体障害者手帳」を所持していると回答した人は、22.1%で、手帳の等級をみると1級(10.6%)の割合が高い。(表 -2-1)

問 愛の手帳以外に手帳をお持ちですか。

表 -2-1 愛の手帳以外の手帳所持の有無〔複数回答〕 - 愛の手帳程度別

	総数	手帳あり	手帳身体障害者手帳								福祉手帳	精神障害者手帳	戦傷病者手帳	その他	手帳なし	無回答
			1級	2級	3級	4級	5級	6級	無回答							
総数	100.0 (805)	24.6	22.1	10.6	4.2	3.1	1.9	0.9	0.9	0.6	2.6	0.1	0.1	71.9	3.5	
1度	100.0 (31)	77.4	77.4	71.0	3.2	3.2	-	-	-	-	6.5	-	-	19.4	3.2	
2度	100.0 (205)	34.6	32.7	19.0	6.8	3.4	1.0	1.0	0.5	1.0	1.5	0.5	-	62.4	2.9	
3度	100.0 (263)	19.0	17.9	5.3	3.4	4.6	3.0	-	1.5	-	1.1	-	-	77.9	3.0	
4度	100.0 (306)	17.3	13.1	3.3	3.3	1.6	1.6	1.6	0.7	1.0	4.2	-	0.3	78.4	4.2	
15年度調査	100.0 (647)	24.1	21.5	8.5	4.5	2.5	2.0	1.4	1.2	1.4	2.8	-	0.2	73.9	2.0	

3 健康・医療

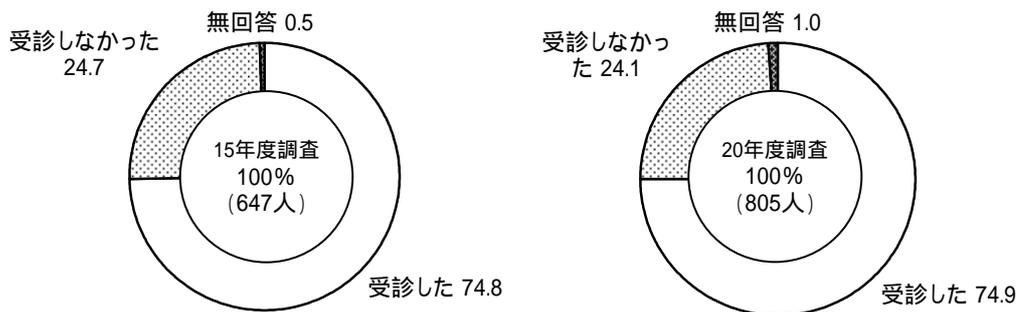
(1) 過去1年間の受診の有無

過去1年間に「受診した」割合は74.9%

過去1年間の受診（障害に起因する場合に限らず、すべての病気・ケガ等を含む。）の有無をみると、「受診した」割合は、74.9%となっている。（図 -3-1）

問 あなたは過去1年間に病気やケガで医者（医師）に診てもらったことがありますか。

図 -3-1 過去1年間の受診の有無



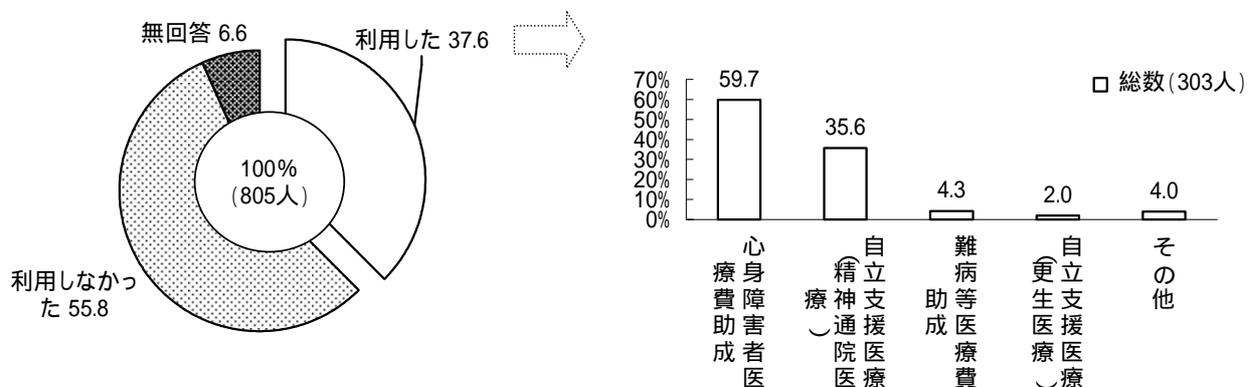
(2) 過去1年間の医療費助成等の利用

過去1年間に医療費助成を「利用した」割合は37.6%

過去1年間に医療費助成の利用の割合は「利用した」が37.6%、「利用しなかった」が55.8%であった。「利用した」人(303人)の内、最も割合が高いのは「心身障害者医療費助成(59.7%)」となっている。（図 -3-2）

問 あなたは過去1年間に医療費助成等を利用しましたか。

図 -3-2 過去1年間の医療費助成の利用



(3) 過去1年間の医療費助成の利用〔複数回答〕 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

過去1年間の医療費助成の利用について、愛の手帳の程度別で見ると、1度及び2度では「利用した」割合が7割を超えており、その大部分(6割以上)が「心身障害者医療費」を利用している。

年齢階級別にみると「利用した」割合は、39歳以下の階級が比較的高い。(表 -3-1)

表 -3-1 過去1年間の医療費助成の利用〔複数回答〕 - 年齢階級、愛の手帳程度別

		総数	利用した	心身障害者医療費助成	自立支援医療(更生医療)	自立支援医療(精神通院医療)	難病等医療費助成	その他	利用しなかった	無回答
総数		100.0 (805)	37.6	22.5	0.7	13.4	1.6	1.5	55.8	6.6
年齢階級別	19歳以下	100.0 (37)	<u>37.8</u>	24.3	-	10.8	5.4	2.7	59.5	2.7
	20～29歳	100.0 (230)	<u>40.0</u>	23.5	0.9	13.0	3.0	2.6	55.2	4.8
	30～39歳	100.0 (268)	<u>42.2</u>	27.6	0.7	15.3	1.1	-	51.5	6.3
	40～49歳	100.0 (134)	33.6	19.4	-	11.9	-	2.2	58.2	8.2
	50～59歳	100.0 (78)	35.9	15.4	2.6	15.4	1.3	2.6	56.4	7.7
	60歳以上	100.0 (58)	19.0	10.3	-	8.6	-	-	69.0	12.1
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	<u>71.0</u>	<u>64.5</u>	3.2	6.5	9.7	-	16.1	12.9
	2度	100.0 (205)	<u>71.2</u>	<u>60.5</u>	0.5	10.7	1.5	2.0	26.8	2.0
	3度	100.0 (263)	26.2	8.4	1.1	15.6	1.9	1.1	67.7	6.1
	4度	100.0 (306)	21.6	4.9	0.3	14.1	0.7	1.6	69.0	9.5

4 日常生活の状況

(1) 日常生活動作能力

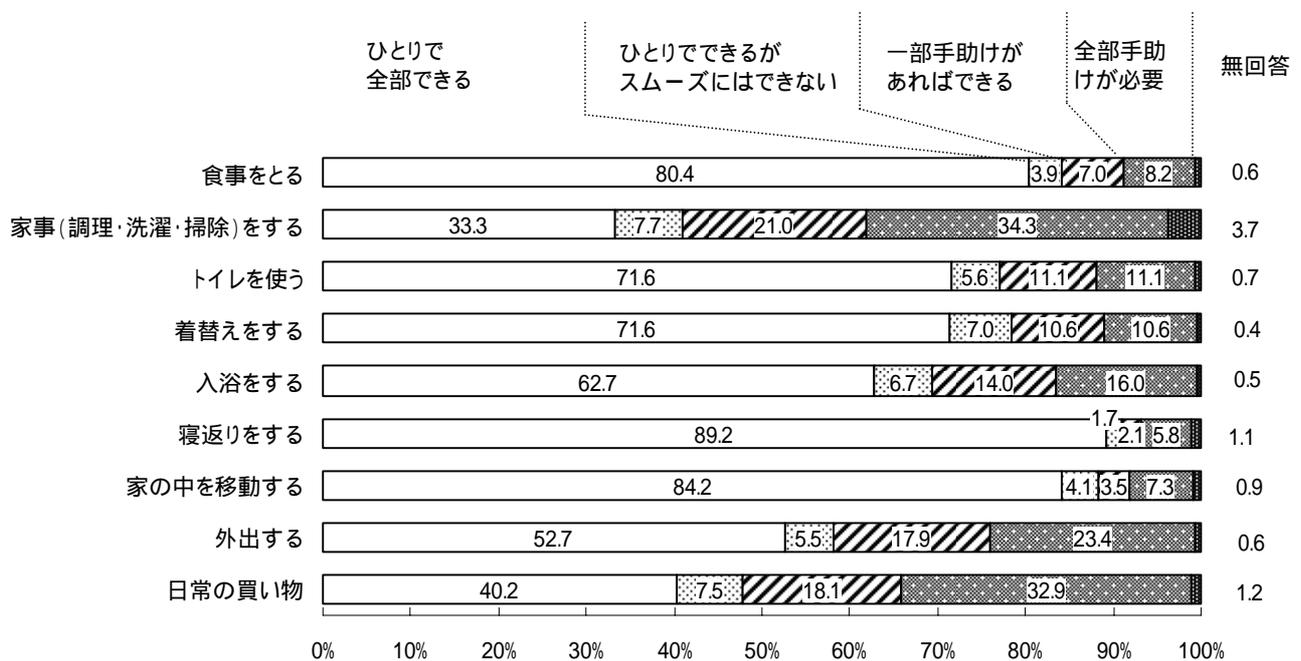
「全部手助けが必要」の割合が高いのは、家事をする、日常の買い物で3割以上

9項目の日常生活動作能力のうち、「ひとりで全部できる」と答えた割合が最も高いのは、寝返りをするが89.2%、ついで、家の中を移動するが84.2%である。一方、「全部手助けが必要」の割合は、家事（調理・洗濯・掃除）(34.3%)、日常の買い物(32.9%)で3割を超えている。

(図 -4-1)

問 あなたは次の動作について、自分一人ですみますか。

図 -4-1 日常生活動作能力



(注)・できる、できないの判断について現に補装具等を使用している人は、使用した状態で聞いている。

(注)・総数は、9項目とも805人である。

(2) 日常生活動作能力 (a 食事をとる b 家事 (調理・洗濯・掃除) をする c トイレを使う)

- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

日常生活動作能力 (a 食事をとる b 家事 (調理・洗濯・掃除) をする c トイレを使う) について愛の手帳の程度別にみると、1度ではどの動作でも「全部手助けが必要」の割合は7割以上となっている。現在一緒に生活している人別にみると、一人で暮らしている人では「a 食事をとる」「c トイレを使う」について「ひとりで全部できる」の割合は9割を超えているが、「b 家事 (調理・洗濯・掃除) をする」については「ひとりで全部できる」の割合は72.0%で、「一部手助けがあればできる」の割合が20.0%となっている。(表 -4-1)

表 -4-1 日常生活動作能力 (a 食事をとる b 家事 (調理・洗濯・掃除) をする c トイレを使う)
- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

		a 食事をとる						b 家事 (調理・洗濯・掃除) をする						c トイレを使う					
		総数	ひとりで全部できる	ひとりで全部できないが一人でできる	一部手助けがあればできる	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ひとりで全部できないが一人でできる	一部手助けがあればできる	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ひとりで全部できないが一人でできる	一部手助けがあればできる	全部手助けが必要	無回答
総数		100.0 (805)	80.4	3.9	7.0	8.2	0.6	100.0 (805)	33.3	7.7	21.0	34.3	3.7	100.0 (805)	71.6	5.6	11.1	11.1	0.7
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	9.7	3.2	12.9	<u>74.2</u>	-	100.0 (31)	-	-	3.2	<u>93.5</u>	3.2	100.0 (31)	6.5	-	9.7	<u>77.4</u>	6.5
	2度	100.0 (205)	54.1	7.8	19.0	17.6	1.5	100.0 (205)	5.4	3.4	18.0	68.8	4.4	100.0 (205)	35.1	8.3	30.2	25.9	0.5
	3度	100.0 (263)	92.0	3.0	3.4	1.5	-	100.0 (263)	33.1	8.4	27.8	26.2	4.6	100.0 (263)	82.9	9.1	5.3	2.3	0.4
	4度	100.0 (306)	95.1	2.0	1.3	1.0	0.7	100.0 (306)	55.6	10.8	19.0	12.1	2.6	100.0 (306)	92.8	1.3	3.3	2.0	0.7
回答者別	本人が回答	100 (320)	94.1	2.9	1.6	1.6	-	100 (320)	70.8	8.0	11.7	9.5	-	100 (320)	94.9	1.5	2.2	0.7	0.7
	本人以外が回答	100 (427)	70.7	4.7	10.5	13.3	0.7	100 (427)	43.2	9.8	27.3	15.8	3.8	100 (427)	86.9	4.9	5.5	2.7	-
現在一緒に生活している人〔複数回答〕別	父親、母親	100.0 (560)	82.1	3.2	6.8	7.5	0.4	100.0 (560)	31.6	8.8	20.5	35.4	3.8	100.0 (560)	72.9	5.9	10.5	10.4	0.4
	夫、妻	100.0 (21)	85.7	9.5	-	-	4.8	100.0 (21)	61.9	-	14.3	14.3	9.5	100.0 (21)	81.0	4.8	4.8	-	9.5
	子ども	100.0 (15)	93.3	-	-	-	6.7	100.0 (15)	86.7	-	6.7	-	6.7	100.0 (15)	86.7	-	-	-	13.3
	兄弟姉妹	100.0 (290)	80.3	5.5	6.2	6.9	1.0	100.0 (290)	30.0	10.7	19.7	36.6	3.1	100.0 (290)	70.7	7.9	11.7	9.0	0.7
	その他の親族	100.0 (51)	90.2	7.8	-	2.0	-	100.0 (51)	45.1	13.7	15.7	25.5	-	100.0 (51)	86.3	3.9	5.9	3.9	-
	一人で暮らしている	100.0 (25)	<u>96.0</u>	-	4.0	-	-	100.0 (25)	<u>72.0</u>	4.0	<u>20.0</u>	4.0	-	100.0 (25)	<u>96.0</u>	-	-	4.0	-

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(3) 日常生活動作能力 (d 着替えをする e 入浴をする f 寝返りをする)

- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

日常生活動作能力(d 着替えをする e 入浴をする f 寝返りをする)について愛の手帳の程度別にみると、「e 入浴をする」について「全部手助けが必要」の割合は、1度が最も高く 90.3%となっている。(表 -4-2)

表 -4-2 日常生活動作能力 (d 着替えをする e 入浴をする f 寝返りをする)

- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

		d着替えをする					e入浴をする					f寝返りをする										
		総数	ひとりで全部できる	ムズいとはできないがスムーズにはできる	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ムズいとはできないがスムーズにはできる	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ムズいとはできないがスムーズにはできる	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答
総数		100.0 (805)	71.6	7.0	10.6	10.6	0.4	100.0 (805)	62.7	6.7	14.0	16.0	0.5	100.0 (805)	89.2	1.7	2.1	5.8	1.1			
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	3.2	-	12.9	83.9	-	100.0 (31)	-	-	9.7	90.3	-	100.0 (31)	32.3	9.7	6.5	51.6	-			
	2度	100.0 (205)	38.5	11.2	25.9	23.9	0.5	100.0 (205)	21.5	11.2	28.3	38.5	0.5	100.0 (205)	78.0	3.4	5.4	11.7	1.5			
	3度	100.0 (263)	83.7	7.2	6.1	2.7	0.4	100.0 (263)	73.4	8.0	12.5	5.7	0.4	100.0 (263)	94.7	1.5	1.1	1.5	1.1			
	4度	100.0 (306)	90.2	4.6	3.9	1.0	0.3	100.0 (306)	87.6	3.3	6.2	2.3	0.7	100.0 (306)	97.7	-	0.3	1.0	1.0			
回答者別	本人が回答	100 (320)	89.4	4.7	4.1	4.9	-	100 (320)	84.1	3.4	9.4	2.8	0.3	100 (320)	96.9	0.6	0.6	1.6	0.3			
	本人以外が回答	100 (427)	94.9	2.9	1.5	0.7	-	100 (427)	47.1	8.4	16.9	27.2	0.5	100 (427)	84.1	2.1	3.3	9.1	1.4			
現在一緒に生活している人〔複数回答〕別	父親、母親	100.0 (560)	72.7	7.5	9.8	9.8	0.2	100.0 (560)	64.1	6.8	13.4	15.4	0.4	100.0 (560)	90.7	1.8	2.0	4.5	1.1			
	夫、妻	100.0 (21)	81.0	4.8	9.5	-	4.8	100.0 (21)	81.0	-	9.5	4.8	4.8	100.0 (21)	90.5	-	4.8	-	4.8			
	子ども	100.0 (15)	93.3	-	-	-	6.7	100.0 (15)	86.7	6.7	-	-	6.7	100.0 (15)	93.3	-	-	-	6.7			
	兄弟姉妹	100.0 (290)	69.7	9.0	11.0	10.0	0.3	100.0 (290)	62.4	6.9	15.5	14.5	0.7	100.0 (290)	91.4	1.7	1.0	4.8	1.0			
	その他の親族	100.0 (51)	88.2	2.0	7.8	2.0	-	100.0 (51)	82.4	2.0	7.8	5.9	2.0	100.0 (51)	98.0	-	-	2.0	-			
一人で暮らしている人	100.0 (25)	96.0	-	4.0	-	-	100.0 (25)	96.0	-	4.0	-	-	100.0 (25)	100.0	-	-	-	-				

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(4) 日常生活動作能力 (g 家の中を移動する h 外出をする i 日常の買い物)

- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

日常生活動作能力(g 家の中を移動する h 外出をする i 日常の買い物)について愛の手帳の程度別にみると、「h 外出する」「i 日常の買い物」について「全部手助けが必要」の割合は、1 度が最も高く 9 割を超えているが、2 度でも「全部手助けが必要」の割合は「h 外出する」で 54.6%、「i 日常の買い物」では 75.1%となっている。(表 -4-3)

表 -4-3 日常生活動作能力 (g 家の中を移動する h 外出をする i 日常の買い物)

- 愛の手帳の程度、回答者、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

		g 家の中を移動する						h 外出する						i 日常の買い物									
		総数	ひとりで全部できる	ムズいではない	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ムズいではない	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答	総数	ひとりで全部できる	ムズいではない	ひとりでできる	一部手助けがあれば	全部手助けが必要	無回答	
総数		100.0 (805)	84.2	4.1	3.5	7.3	0.9	100.0 (805)	52.7	5.5	17.9	23.4	0.6	100.0 (805)	40.2	7.5	18.1	32.9	1.2				
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	9.7	3.2	19.4	64.5	3.2	100.0 (31)	-	-	9.7	<u>90.3</u>	-	100.0 (31)	-	-	3.2	<u>93.5</u>	3.2				
	2度	100.0 (205)	67.8	9.8	6.8	15.1	0.5	100.0 (205)	10.2	2.9	31.7	<u>54.6</u>	0.5	100.0 (205)	3.9	1.0	18.0	<u>75.1</u>	2.0				
	3度	100.0 (263)	92.8	3.0	1.1	2.3	0.8	100.0 (263)	60.1	9.9	16.3	12.9	0.8	100.0 (263)	38.4	14.8	24.0	22.1	0.8				
	4度	100.0 (306)	95.4	1.3	1.6	0.7	1.0	100.0 (306)	80.1	3.9	10.8	4.6	0.7	100.0 (306)	70.3	6.2	14.7	7.8	1.0				
回答者別	本人が回答	100 (320)	93.4	3.1	1.9	1.6	-	100 (320)	75.3	5.9	10.9	7.2	0.6	100 (320)	64.4	9.1	14.7	10.9	0.9				
	本人以外が回答	100 (427)	77.8	4.4	6.2	11.9	1.2	100 (427)	36.8	4.7	22.7	35.4	0.5	100 (427)	23.4	5.6	19.2	<u>50.3</u>	1.4				
現在一緒に生活している人〔複数回答〕別	父親、母親	100.0 (560)	86.1	4.1	3.6	5.7	0.5	100.0 (560)	53.4	6.3	17.7	22.5	0.2	100.0 (560)	39.8	9.1	17.5	32.7	0.9				
	夫、妻	100.0 (21)	90.5	-	4.8	-	4.8	100.0 (21)	61.9	9.5	14.3	9.5	4.8	100.0 (21)	66.7	-	14.3	14.3	4.8				
	子ども	100.0 (15)	93.3	-	-	-	6.7	100.0 (15)	80.0	-	13.3	-	6.7	100.0 (15)	80.0	-	6.7	6.7	6.7				
	兄弟姉妹	100.0 (290)	86.2	3.8	3.4	5.9	0.7	100.0 (290)	52.4	7.6	17.2	22.4	0.3	100.0 (290)	38.3	10.3	16.2	34.1	1.0				
	その他の親族	100.0 (51)	94.1	2.0	2.0	2.0	-	100.0 (51)	72.5	7.8	7.8	11.8	-	100.0 (51)	62.7	3.9	7.8	25.5	-				
	一人で暮らしている	100.0 (25)	96.0	-	-	4.0	-	100.0 (25)	96.0	-	-	4.0	-	100.0 (25)	76.0	-	12.0	8.0	4.0				

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

5 就労の状況

(1) 収入を伴う仕事の有無（調査基準日現在） - 年齢階級、愛の手帳の程度別

「^{しごと}仕事をしている（^{ふくしきぎょうしょ}福祉作業所などを^{ふく}含む）」人の割合は前回調査よりも3.3ポイント^{じょうしょう}上昇し、65.1%

調査基準日現在に収入を伴う仕事をしているか聞いたところ、「仕事をしている（福祉作業所などを含む）」割合は65.1%、「以前は働いていたが現在は働いていない」が12.7%、「今まで働いたことはない」は21.9%であった。

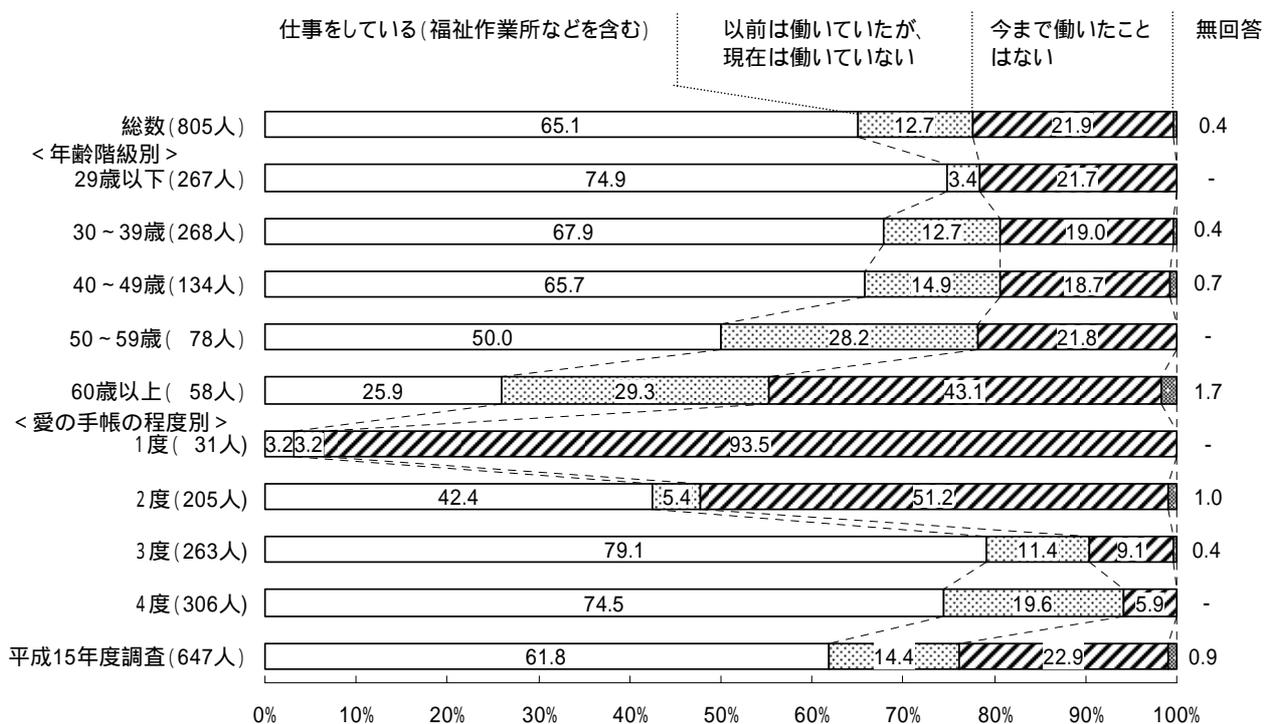
年齢階級別にみると「仕事をしている（福祉作業所などを含む）」割合は、60歳以上を除く年齢階級で5割を超えている。「今まで働いたことはない」の割合は、60歳以上で最も高く43.1%であった。

愛の手帳の程度別にみても、3度及び4度では、「仕事をしている（福祉作業所などを含む）」割合が7割を超えているが、1度では、「仕事をしている（福祉作業所などを含む）」割合は3.2%で、「今まで働いたことはない」割合が、93.5%となっている。

前回調査（15年度調査）と比べると、「仕事をしている（福祉作業所などを含む）」割合は3.3ポイント上昇した。（図 -5-1）

問 あなたは平成20年10月15日（調査基準日）現在、収入を伴う仕事をしていますか。

図 -5-1 収入を伴う仕事の有無（調査基準日現在） - 年齢階級、愛の手帳の程度別



(注)・「その他（病気休職中、産休・育児休業中など）」は該当者がいなかったため省略した。

・前回調査（15年度調査）では「その他（病気休職中、産休・育児休業中など）」の選択肢は設けていない。

(2) 仕事の種類〔複数回答〕 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

調査基準日現在「仕事をしている（福祉作業所など含む）」と回答した人 524 人が対象

前回調査よりも一般就労（正規の職員、アルバイト等）の割合が 6.1 ポイント上昇

仕事の種類を聞いたところ、「正規の職員・従業員」の割合が 15.6%、「パート・アルバイト・日雇等」が 27.3%で、これらを合わせた一般就労の割合は 42.9%であった。前回調査(15 年度調査)の一般就労（「正規の職員・従業員、パート・アルバイト・日雇等」）の割合（36.8%）と比べると 6.1 ポイント上昇した。一方、「作業所・授産施設等で就労」の割合は 56.5%で前回調査（15 年度調査）(62.3%) よりも 5.8 ポイント減少した。

年齢階級別にみると、一般就労（「正規の職員・従業員、パート・アルバイト・日雇等」）の割合は、20 代で 46.2%と最も高い。

愛の手帳の程度別にみると、一般就労（「正規の職員・従業員、パート・アルバイト・日雇等」）の割合は 4 度で 67.1%と最も高く、「作業所・授産施設等で就労」は 2 度で 92.0%、3 度で 68.3%と高くなっている。（表 -5-1）

問 仕事の種類は何ですか。

表 -5-1 仕事の種類〔複数回答〕 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

		総数	従業員 正規の職員・ 従業員	約職 員を 含む (派遣職員・ 契約職員・ パート・日 雇等)	イ パ ー ト ・ ア ル バ イ ト	自 営 業	家 業 の 手 伝 い	内 職	施 作 業 所 で ・ 就 授 産	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (524)	15.6	27.3	42.9	-	0.6	-	56.5	0.8	0.2
年齢階級別	19歳以下 (27)	100.0	3.7	37.0	40.7	-	-	-	59.3	-	-
	20～29歳 (173)	100.0	13.3	32.9	46.2	-	-	-	53.8	0.6	-
	30～39歳 (182)	100.0	19.2	23.6	42.8	-	0.5	-	57.1	1.1	-
	40～49歳 (88)	100.0	18.2	20.5	38.7	-	2.3	-	58.0	-	1.1
	50～59歳 (39)	100.0	12.8	28.2	41.0	-	-	-	59.0	-	-
	60歳以上 (15)	100.0	13.3	26.7	40.0	-	-	-	60.0	6.7	-
愛の手帳の程度別	2度 (87)	100.0	-	8.0	8.0	-	-	-	92.0	1.1	-
	3度 (208)	100.0	12.5	18.8	31.3	-	-	-	68.3	0.5	0.5
	4度 (228)	100.0	24.6	42.5	67.1	-	1.3	-	32.0	0.9	-
平成15年度調査 (400)		100.0	21.5	15.3	36.8	0.5	1.8	0.3	62.3	0.3	-

(注)・本文中のパート・アルバイト・日雇等には派遣職員・契約職員を含む。

- ・表側の愛の手帳の程度が1度は、母集団が1人のため省略した。
- ・表頭の「会社等の役員」は該当者がいなかったため省略した。

(3) 1週間の就労日数 - 愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別

調査基準日現在「仕事をしている（福祉作業所など含む）」と回答した人 524 人が対象

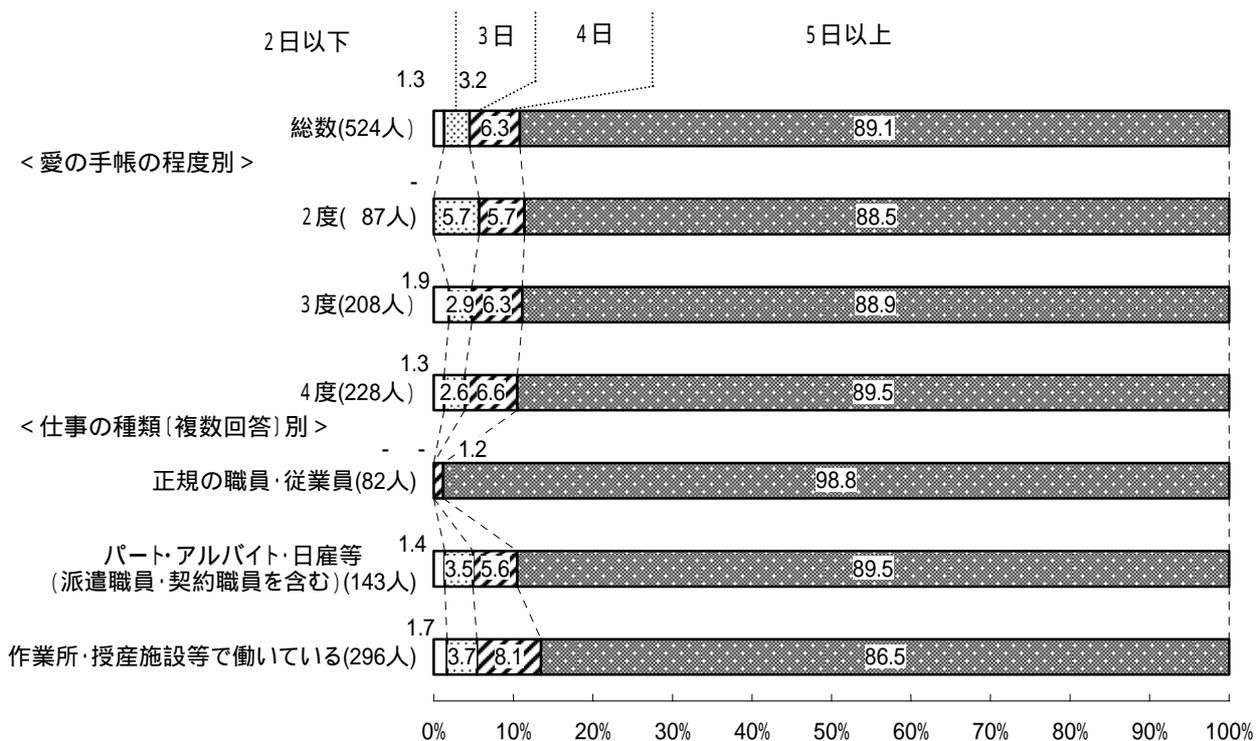
しゅうかん しゅうろうにつすう
1週間の就労日数は「5日以上」が 89.1%

1週間の就労日数を聞いたところ、最も高い割合は「5日以上」の 89.1%であった。

仕事の種類別にみると「5日以上」の割合が最も高いのは、正規の職員・従業員で 98.8%、次いでパート・アルバイト・日雇等（派遣職員・契約職員を含む）の 89.5%と続く。（図 -5-2）

とい しゅうかん しゅうろうにつすう
問 1週間の就労日数はどのくらいですか。

図 -5-2 1週間の就労日数 - 愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別



(注)・愛の手帳の程度が1度については、母集団が1人のため省略した。

・仕事の種類が家業の手伝いは、母集団が3人のため省略した。

(4) 1週間の労働時間 - 愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別

調査基準日現在「仕事をしている（福祉作業所など含む）」と回答した人 524 人が対象

1週間に20時間以上労働している人の割合は82.2%で、作業所・授産施設等では「20～30時間未満」の割合が最も高い

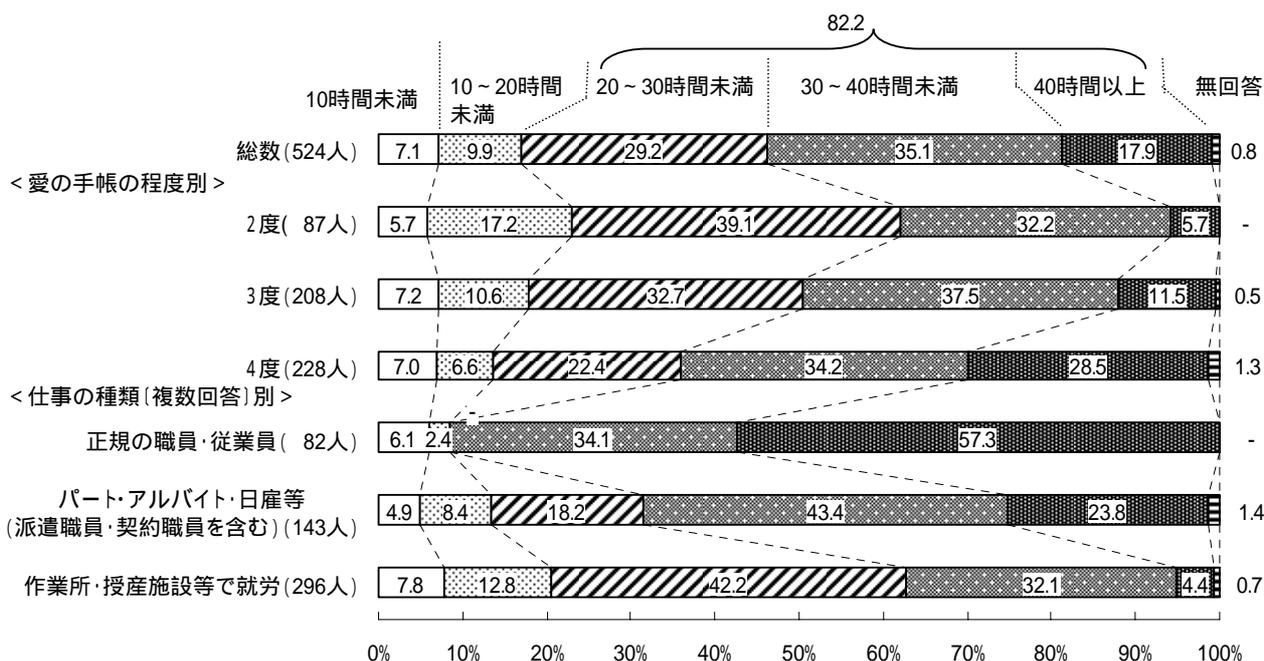
1週間の労働時間をみると「30～40時間未満」の割合が最も高く35.1%、次いで「20～30時間未満」が29.2%であった。20時間以上労働している人の割合は、82.2%と8割を超えている。

愛の手帳の程度別にみると、「30～40時間未満」の割合が高いのは、3度(37.5%)、4度(34.2%)となっている。

仕事の種類別にみると、作業所・授産施設等で就労している人では「20～30時間未満」の割合が42.2%で最も高い。(図 -5-3)

問 1週間の労働時間はどのくらいですか。

図 -5-3 1週間の労働時間 - 愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別



(注)・愛の手帳の程度が1度については、母集団が1人のため省略した。

・仕事の種類が家業の手伝いは、母集団が3人のため省略した。

(5) 就職をするために支援を受けたところ(人)

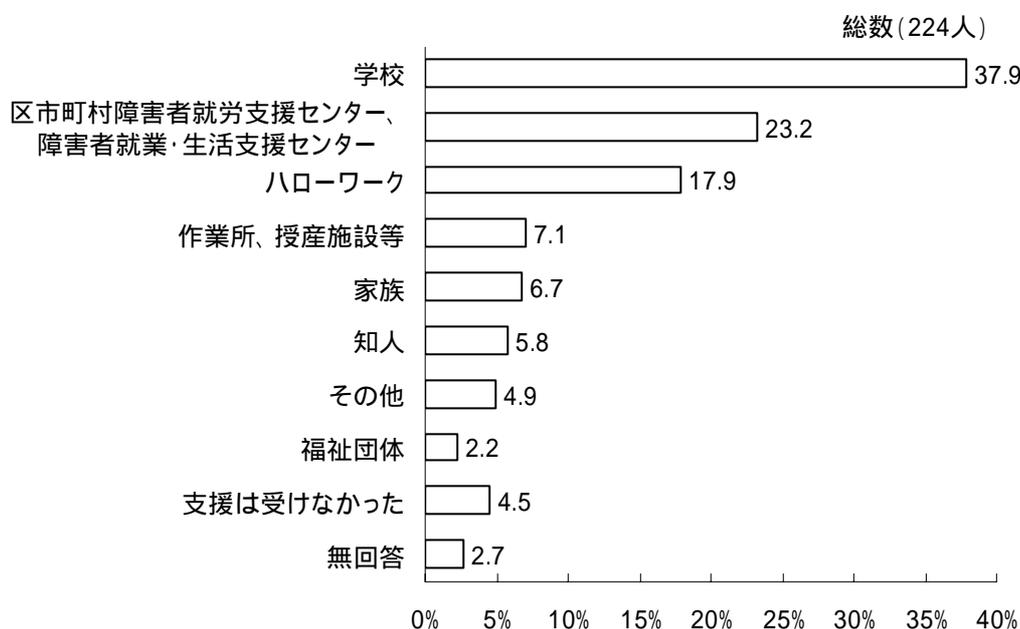
仕事の種類が正規の職員・従業員、会社等の役員、パート・アルバイト・日雇等(契約職員、派遣職員を含む)である224人が対象

就職をするために支援を受けたところは「学校」の割合が最も高い

就職をするために、どこ(誰)の支援を受けて仕事に就いたか聞いたところ、最も割合が高かったのは「学校」で37.9%、次いで「区市町村障害者就労支援センター、障害者就業・生活支援センター」23.2%、「ハローワーク」17.9%と続いた。(図 -5-4)

どこ(誰)の支援を受けて現在の仕事に就きましたか。

図 -5-4 就職をするために支援を受けたところ(人)



(6) 現在の仕事に就いてからの期間 - 年齢階級、仕事の種類〔複数回答〕別

仕事の種類が正規の職員・従業員、会社等の役員、パート・アルバイト・日雇等（契約職員、派遣職員を含む）の仕事をしている 224 人が対象

現在の仕事に就いてからの期間は「5年以上」の割合が5割以上

仕事に就いてからの期間を聞いたところ、最も高い割合は「10年以上」の31.3%、次いで「5年以上10年未満」が25.4%で、これらを合わせた5年以上の割合は56.7%であった。

年齢階級別にみると、40代、50代では「10年以上」の割合が5割となっている。

仕事の種類別にみると、正規の職員・従業員は「10年以上」の割合が50.0%と最も高く、パート・アルバイト・日雇等（派遣職員・契約職員を含む）は「5年以上10年未満」が26.6%と高くなっている。（表 -5-2）

問 現在の仕事に就いてからの期間はどれくらいですか。

表 -5-2 現在の仕事に就いてからの期間 - 年齢階級、仕事の種類〔複数回答〕別

		総数	3 か 月 未 満	満3 か 月 以 上 6 か 月 未 満	6 か 月 以 上 1 年 未 満	1 年 以 上 3 年 未 満	3 年 以 上 5 年 未 満	5 年 以 上 1 0 年 未 満	1 0 年 以 上	無 回 答
総数		100.0 (224)	2.2	2.2	7.6	16.1	13.4	<u>25.4</u>	<u>31.3</u>	1.8
年齢階級別	29歳以下	100.0 (91)	3.3	3.3	11.0	25.3	17.6	31.9	6.6	1.1
	30～39歳	100.0 (77)	1.3	1.3	5.2	7.8	11.7	22.1	46.8	3.9
	40～49歳	100.0 (34)	2.9	2.9	5.9	11.8	2.9	23.5	<u>50.0</u>	-
	50歳以上	100.0 (22)	-	-	4.5	13.6	18.2	13.6	<u>50.0</u>	-
回答の別数種	正規の職員・従業員	100.0 (82)	-	2.4	4.9	14.6	4.9	23.2	<u>50.0</u>	-
	パート・アルバイト・日雇等 (派遣職員・契約職員を含む)	100.0 (143)	3.5	2.8	9.1	16.8	18.2	<u>26.6</u>	20.3	2.8

(7) 仕事をしていく上で困ること〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

仕事の種類が正規の職員・従業員、会社等の役員、パート・アルバイト・日雇等（契約職員、派遣職員を含む）の仕事をしている224人が対象

仕事をしていく上で困ることは「人間関係（職場内でのいじめなど）」で25.9%

仕事をしていく上で困ることは「人間関係（職場内でのいじめなど）（25.9%）」及び「言いたいことの内容が相手に通じない（22.8%）」が2割を超えている。

年齢階級別にみると、「人間関係（職場内でのいじめなど）」の割合は、29歳以下（35.2%）で高くなっている。（表 -5-3）

問 仕事をしていく上で困ることは何ですか。

表 -5-3 仕事をしていく上で困ること〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

	総数	困ることがある	仕事の内容	人間関係（職場内でのいじめなど）	言いたいことを伝える手段・方法がない	が相手に通じない内容	不十分（職場の物理的環境がフリー化が）	勤務時間・日数	通勤距離・時間	通勤時の混雑	定期的な通院や健康管理との両立	育児・介護との両立	その他	困ることは特にない	無回答	
総数	100.0 (224)	54.5	8.0	25.9	12.9	22.8	0.4	4.5	7.1	4.5	4.5	0.4	5.8	41.5	4.0	
年齢階級別	29歳以下	100.0 (91)	62.6	13.2	35.2	16.5	27.5	0.0	3.3	9.9	4.4	4.4	0.0	5.5	36.3	1.1
	30～39歳	100.0 (77)	51.9	3.9	18.2	10.4	24.7	1.3	6.5	2.6	5.2	6.5	1.3	6.5	39.0	9.1
	40～49歳	100.0 (34)	47.1	5.9	26.5	14.7	11.8	-	2.9	8.8	2.9	2.9	-	2.9	50.0	2.9
	50歳以上	100.0 (22)	40.9	4.5	13.6	4.5	13.6	-	4.5	9.1	4.5	-	-	9.1	59.1	-
愛の手帳の程度別	2度	100.0 (7)	42.9	28.6	-	28.6	28.6	-	-	-	-	-	-	14.3	42.9	14.3
	3度	100.0 (65)	50.8	3.1	26.2	15.4	27.7	-	3.1	6.2	1.5	3.1	-	1.5	46.2	3.1
	4度	100.0 (152)	56.6	9.2	27.0	11.2	20.4	0.7	5.3	7.9	5.9	5.3	0.7	7.2	39.5	3.9
回答者別	本人が回答	100.0 (138)	52.2	7.2	25.4	11.6	20.3	0.0	5.8	8.7	6.5	3.6	-	8.0	45.7	2.2
	本人以外が回答	100.0 (64)	60.9	6.3	29.7	18.8	26.6	1.6	3.1	4.7	-	4.7	-	3.1	31.3	7.8

(注)・愛の手帳の程度が1度については、母集団が1人のため省略した。

・回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(8) 仕事で困ったときの相談先〔複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別

仕事の種類が正規の職員・従業員、会社等の役員、パート・アルバイト・日雇等（契約職員、派遣職員を含む）である 224 人が対象

仕事で困ったときの相談先は「家族」(49.1%)、「会社の上司」(43.8%)の割合が高い

仕事で困ったときの相談先は「家族」(49.1%)及び「会社の上司」(43.8%)の割合が高くなっている。

仕事の種類別にみると正規の職員・従業員では「会社の上司」の割合が 48.8%と最も高く、パート・アルバイト・日雇等（契約職員、派遣職員を含む）では「家族」の割合が 51.0%で最も高い。(表 -5-4)

問 仕事で困ったことがあったとき、誰に相談しますか。

表 -5-4 仕事で困ったときの相談先〔複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、仕事の種類〔複数回答〕別

		総数	会社の上司	会社の同僚	職場に派遣された ジョブコーチ	就労支援センター 等の職員	家族	会社 の同僚 以外の 友人	世 話人 等	施 設 の 職 員 、 ホ ム の グ ル ー プ	出 身 校 の 教 員	そ の 他	相 談 す る 相 手 は い ない	今 ま で 特 に 困 っ た こ と は な い	無 回 答
総数		100.0 (224)	43.8	20.5	6.7	17.9	49.1	8.0	12.1	7.1	4.9	1.3	11.2	2.7	
年齢階級別	29歳以下	100.0 (91)	44.0	22.0	11.0	15.4	57.1	11.0	16.5	11.0	4.4	2.2	6.6	1.1	
	30～39歳	100.0 (77)	46.8	23.4	3.9	20.8	41.6	5.2	9.1	7.8	5.2	1.3	14.3	6.5	
	40～49歳	100.0 (34)	38.2	14.7	2.9	20.6	55.9	11.8	8.8	-	5.9	-	8.8	-	
	50歳以上	100.0 (22)	40.9	13.6	4.5	13.6	31.8	0.0	9.1	0.0	4.5	0.0	22.7	0.0	
愛 程 の 度 手 帳 の	2度	100.0 (7)	28.6	14.3	-	57.1	42.9	-	-	-	-	-	14.3	14.3	
	3度	100.0 (65)	41.5	18.5	6.2	16.9	46.2	4.6	10.8	10.8	1.5	-	16.9	-	
	4度	100.0 (152)	45.4	21.7	7.2	16.4	50.7	9.9	13.2	5.9	6.6	2.0	8.6	3.3	
回 類 仕 事 一 複 の 別 数 種	正規の職員・従業員	100.0 (82)	48.8	25.6	3.7	7.3	45.1	11.0	14.6	7.3	3.7	-	12.2	-	
	パート・アルバイト・日雇等(派 遣職員・契約職員を含む)	100.0 (143)	40.6	17.5	8.4	24.5	51.0	6.3	10.5	7.0	5.6	2.1	10.5	4.2	

(9) 作業所、授産施設の利用の有無 - 仕事の種類〔複数回答〕別

仕事の種類が正規の職員・従業員、会社等の役員、パート・アルバイト・日雇等（契約職員、派遣職員を含む）である 224 人が対象

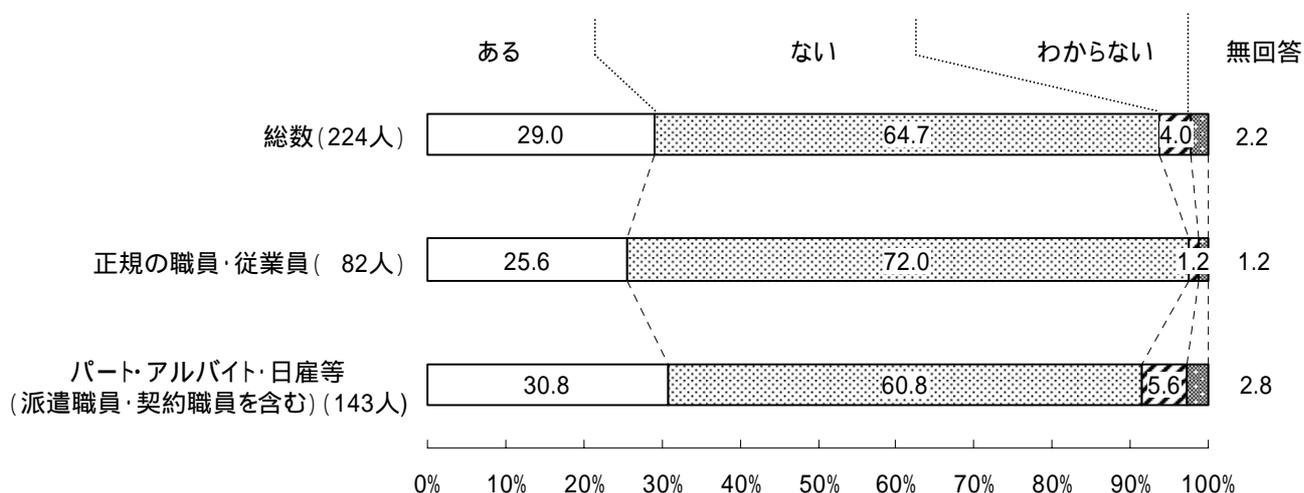
これまでに、^{さぎょうしょ}作業所や^{じゅさんしせつとう}授産施設等を利用したことがある^{せいまい}正規の職員、^{とら}アルバイト等の割合は 29.0%

これまでに、作業所や授産施設等を利用したことがあるか聞いたところ、「ある」が 29.0%、「ない」が 64.7%であった。

仕事の種類別にみると「ある」の割合は、正規の職員・従業員が 25.6%、パート・アルバイト・日雇等（派遣職員・契約職員を含む）が 30.8%となっている。（図 -5-5）

^と問 これまでに、^{さぎょうしょ}作業所や^{じゅさんしせつとう}授産施設等を利用したことがありますか。

図 -5-5 作業所、授産施設の利用の有無 - 仕事の種類〔複数回答〕別



(10) 現在仕事をしていない理由〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、収入を伴う仕事の有無、回答者別

以前は働いていたが、現在は働いていない人及び今まで働いたことがない278人が対象

現在、仕事をしていない理由は「健康上の理由(病気等を含む)」の割合が最も高く54.7%、次いで「受け入れてくれる職場がないため」が20.1%

現在、仕事をしていない理由を聞いたところ、「健康上の理由(病気等を含む)」の割合が最も高く54.7%、次いで「受け入れてくれる職場がないため」が20.1%であった。

愛の手帳の程度別にみると、全ての程度で「健康上の理由(病気等を含む)」の割合が最も高くなっている。

問 現在、仕事をしていない理由は何ですか。

表 -5-5 現在仕事をしていない理由〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、収入を伴う仕事の有無、回答者別

		総数	ない 自分 にあ った 仕事 が	健康 上 の 理 由 (病 気 等 を 含 む)	会 社 倒 産 、 人 員 整 理 等	家 庭 の 都 合 (結 婚 、 介 護 な ど)	高 齢 の た め (定 年 を 含 む)	職 場 に 通 う の に 負 担 が か か る た め	人 間 関 係 が な く な っ た た め	事 業 が う ま く い か な な っ た
総数		100.0 (278)	14.4	54.7	1.4	2.2	4.7	4.0	13.7	0.7
年齢階級別	29歳以下	100.0 (67)	17.9	47.8	-	-	-	3.0	10.4	-
	30～39歳	100.0 (85)	16.5	56.5	1.2	-	-	3.5	18.8	-
	40～49歳	100.0 (45)	8.9	51.1	2.2	4.4	2.2	8.9	20.0	-
	50～59歳	100.0 (39)	17.9	59.0	5.1	7.7	2.6	2.6	12.8	2.6
	60歳以上	100.0 (42)	7.1	61.9	-	2.4	26.2	2.4	2.4	2.4
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (30)	3.3	66.7	-	-	-	-	3.3	-
	2度	100.0 (116)	7.8	52.6	-	-	0.9	0.9	4.3	-
	3度	100.0 (54)	14.8	51.9	5.6	1.9	11.1	11.1	14.8	1.9
	4度	100.0 (78)	28.2	55.1	1.3	6.4	7.7	5.1	30.8	1.3
収入を伴う仕事の有無別	以前は働いていたが、現在は働いていない	100.0 (102)	28.4	52.0	3.9	4.9	9.8	7.8	32.4	2.0
	今まで働いたことがない	100.0 (176)	6.3	56.3	-	0.6	1.7	1.7	2.8	-
回答者別	本人が回答	100.0 (84)	27.4	51.2	3.6	4.8	4.8	8.3	27.4	2.4
	本人以外が回答	100.0 (182)	9.3	55.5	0.5	0.5	4.4	2.2	8.2	-

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

また、「健康上の理由(病気等を含む)」の次に割合が高いのは、「受け入れてくれる職場がないため」(20.1%)で、収入を伴う仕事の有無別にみると、「受け入れてくれる職場がないため」の割合は、以前は働いていたが、現在は働いていない人で24.5%と高くなっている。(表 -5-5)

が労働条件(賃金、 労働時間、福利厚生、 業務内容)に不満 があるため	より高くなるため	利用料の方が高いため	学校などで勉強し ているため	職業訓練中のため	職場に入れないため	働く必要がないため	働きたくないため	その他	無回答
1.1	0.4	0.7	0.7	20.1	1.8	2.9	19.8	6.8	
1.5	1.5	3.0	1.5	14.9	3.0	-	22.4	9.0	
2.4	-	-	-	23.5	-	2.4	24.7	3.5	
-	-	-	-	24.4	-	6.7	24.4	8.9	
-	-	-	-	20.5	5.1	-	7.7	5.1	
-	-	-	2.4	16.7	2.4	7.1	11.9	9.5	
-	-	-	-	6.7	3.3	-	33.3	3.3	
-	0.9	-	-	17.2	0.9	2.6	27.6	9.5	
1.9	-	1.9	-	27.8	3.7	1.9	13.0	9.3	
2.6	-	1.3	2.6	24.4	1.3	5.1	7.7	2.6	
2.9	-	-	1.0	24.5	2.0	3.9	10.8	2.0	
-	0.6	1.1	0.6	17.6	1.7	2.3	25.0	9.7	
1.5	1.5	3.0	1.5	14.9	3.0	-	22.4	9.0	
-	-	-	2.4	16.7	2.4	7.1	11.9	9.5	

(11) 会社等での就労経験の有無 - 愛の手帳の程度、収入を伴う仕事の有無別

以前は働いていたが、現在は働いていない及び作業所・授産施設等で就労している 398 人が対象。

過去、会社等で働いたこと(パート、アルバイト等を含む)が「ある」割合は 27.1%

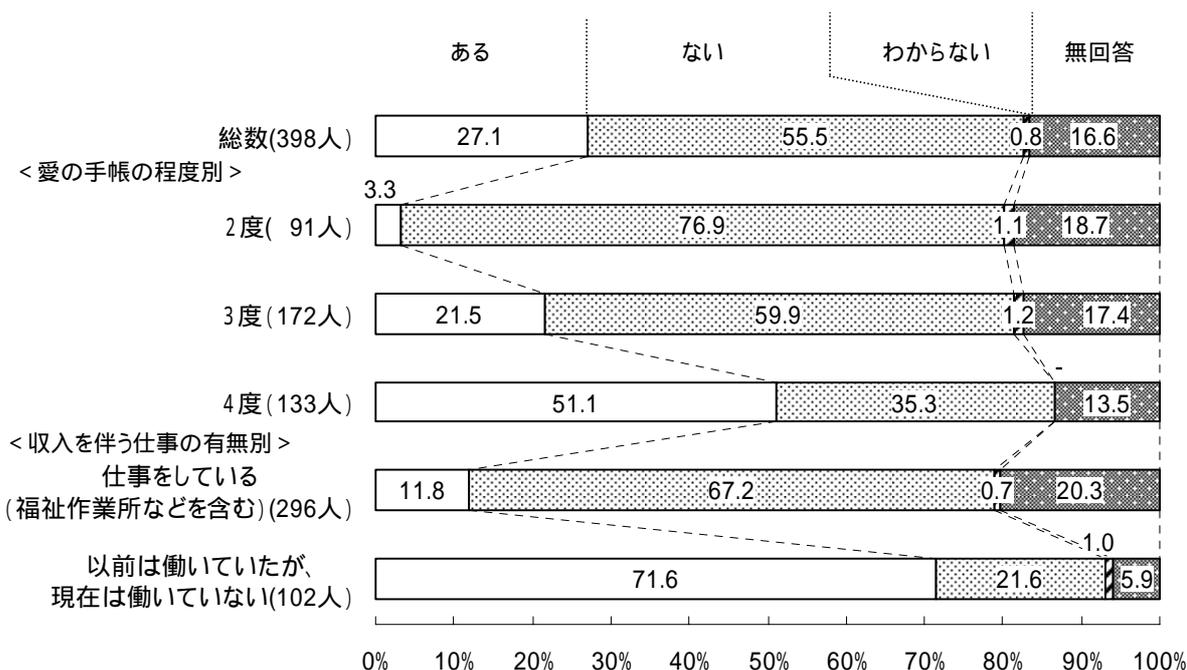
過去に会社等で働いたこと(パート、アルバイト等を含む)が「ある」と答えた割合は 27.1%、「ない」は 55.5%であった。

愛の手帳の程度別にみると、過去、会社等で働いたこと(パート、アルバイト等を含む)が「ある」という人の割合は、度数が増えていくにつれて高くなり、4度では 51.1%と 5割を超えている。

収入を伴う仕事の有無別にみると、過去、会社等で働いたこと(パート、アルバイト等を含む)が「ある」という人の割合は、仕事をしている(福祉作業所などを含む)人で 11.8%、以前は働いていたが、現在は働いていない人では 71.6%と高くなっている。(図 -5-6)

問 あなたは、過去、会社等で働いたこと(パート、アルバイト等を含む)がありますか。

図 -5-6 会社等での就労の有無 - 愛の手帳の程度、収入を伴う仕事の有無別



(注) 愛の手帳の程度が1度については、母集団が2人のため省略した。

(12) 会社等での就労意向の有無 - 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者、収入を伴う仕事の有無別
 今まで働いたことがない人と作業所・授産施設等で就労している 472 人が対象

今後、会社等で働きたい(パート、アルバイト等を含む)割合は 10.0%

今まで働いたことがない人と作業所・授産施設等で就労している人(472人)に、今後、会社等で働きたいか聞いたところ、「はい」と答えた割合は 10.0%、「いいえ」は 50.6%、「わからない」は 19.3%であった。

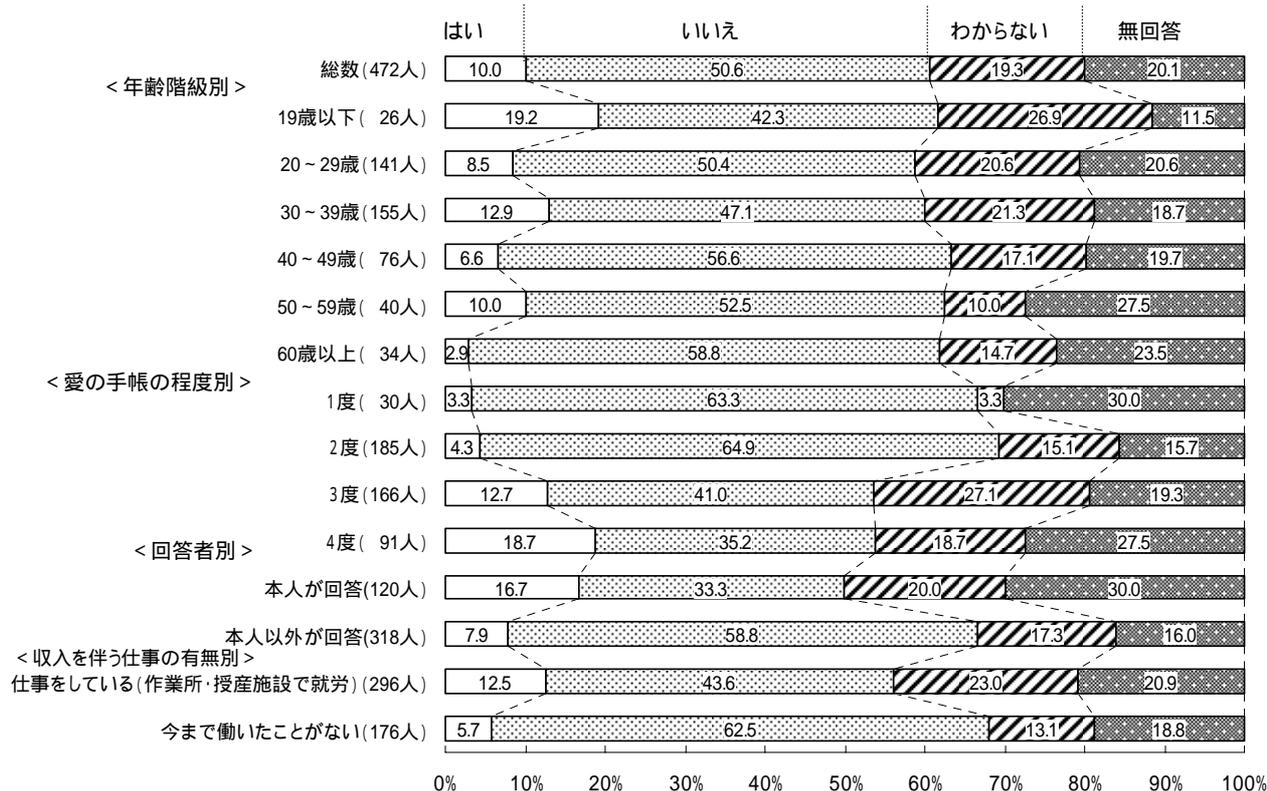
愛の手帳の程度別にみると「はい」と答えた割合は、4度で 18.7%と総数(10.0%)よりも高い。

回答者別にみると「いいえ」の割合は、本人以外の回答が 58.8%と高くなっている。(図 -5-7)

問 今後、会社等で働きたい(パート、アルバイト等を含む。)とおもいますか。

図 -5-7 会社等での就労意向の有無

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者、収入を伴う仕事の有無別



(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(13) 現在会社等で働いていない理由

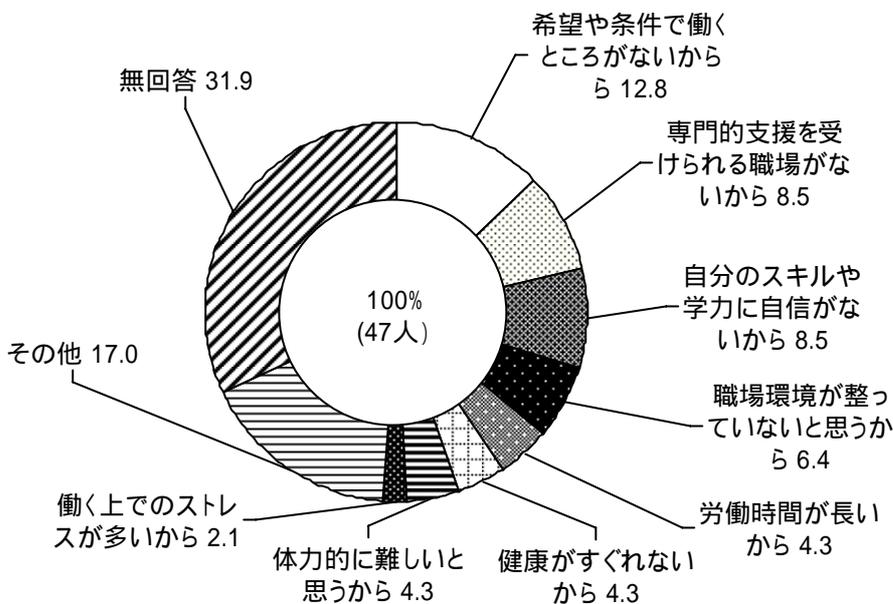
今まで働いたことがない及び作業所・授産施設等で就労している人の中で、今後、会社等で働きたい（パート、アルバイト等を含む）と答えた 47 人が対象

げんざい かいしゃとう はたら りゆう きぼう じょうけん はたら わりあい もっと
 現在、会社等で働いていない理由は「希望や条件で働くところがないから」の割合が最も高い

今後、会社等で働きたい（パート、アルバイト等を含む）と答えた 47 人に、現在、仕事をしていない理由を聞いたところ、「希望や条件で働くところがないから」の割合が最も高く 12.8%であった。（図 -5-8）

とひ げんざい かいしゃとう はたら どう ふく
 問 現在、会社等で働いていない（パート、アルバイト等を含む。）のはなぜですか。

図 -5-8 現在会社等で働いていない理由



6 経済基盤

(1) 収入の種類〔3つ以内の複数回答〕 - 愛の手帳の程度別

収入の種類は「年金・恩給」の割合が最も高く69.1%

平成19年中の収入の種類を聞いたところ、「年金・恩給」の割合が最も高く69.1%、次いで「手当」38.3%、「作業所等の工賃」29.9%、「賃金・給料」29.6%となっている。

「賃金・給料」と「作業所等の工賃」を合わせた割合は59.5%で前回調査（15年度調査）と比べると、5.4ポイント増加した。（表 -6-1）

問 平成19年中のあなたご自身の収入の種類についてお聞きします。

表 -6-1 収入の種類 - 愛の手帳の程度別

	総数	賃金・給料	事業所得	家賃・地代	利子・配当	仕送り	養育費・慰謝料	年金・恩給	生活保護費	手当	雇用保険	保険金・補償金	作業所等の工賃	その他の収入	収入はなかった	無回答
総数	100.0 (805)	29.6	0.1	1.0	0.1	2.0	0.1	69.1	2.7	38.3	0.2	0.4	29.9	2.0	4.3	0.6
		59.5														
1度	100.0 (31)	-	3.2	-	-	6.5	-	80.6	-	45.2	-	-	3.2	3.2	9.7	3.2
2度	100.0 (205)	4.9	-	-	-	1.0	0.5	80.0	2.0	50.2	-	0.5	30.2	1.5	4.9	-
3度	100.0 (263)	28.1	-	0.4	-	1.1	-	76.0	1.1	39.2	-	0.8	43.7	1.9	3.4	0.4
4度	100.0 (306)	50.3	-	2.3	0.3	2.9	-	54.6	4.9	28.8	0.7	-	20.6	2.3	4.2	1.0
15年度調査	100.0 (529)	54.1	0.2	0.8	0.2	0.5	-	62.0	3.4	38.2	0.2	-	...	3.2	6.3	1.1

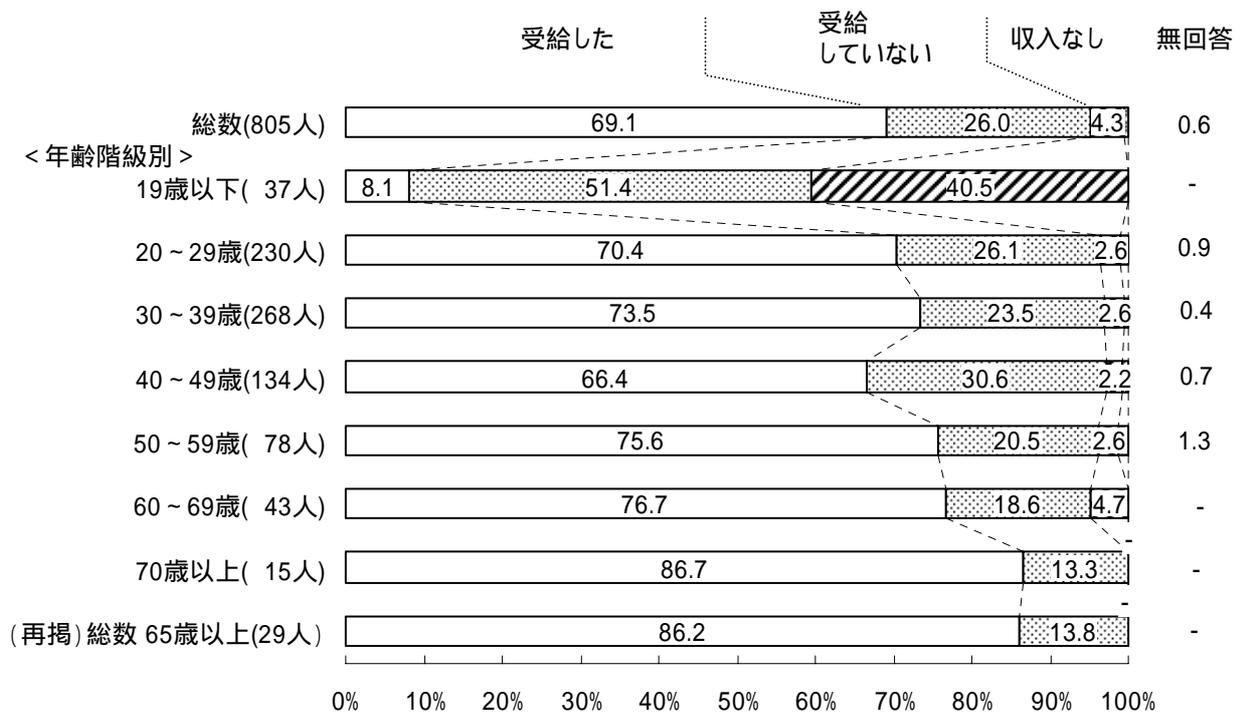
（注）前回調査（15年度調査）では「作業所の工賃」は「賃金・給料」に含めて聞いている。

(2) 年金・恩給の受給の有無 - 年齢階級別

平成 19 年中の年金・恩給の受給の有無を聞いたところ、「受給した」は 69.1%、「受給していない」が 26.0%となっている。

年齢階級別にみると 20 代、30 代でも「受給した」の割合は、7 割を超えている。(図 -6-1)

図 -6-1 年金・恩給の受給の有無 - 年齢階級別



(3) 年金・恩給の収入額 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

年金・恩給を受給している 556 人が対象

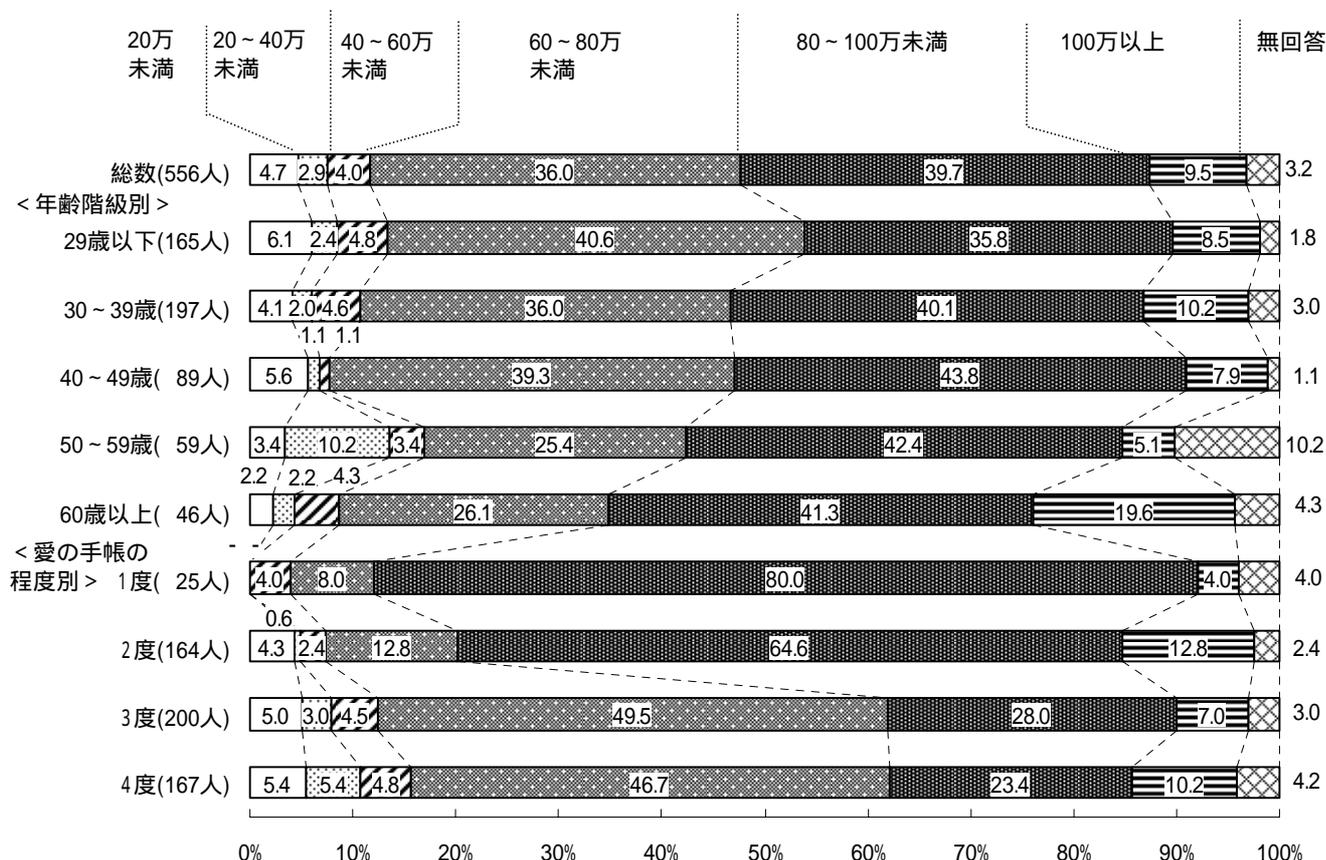
年金・恩給の収入額は「100万円未満」の割合が約9割弱

平成 19 年中における年金・恩給の収入額は「80～100万円未満」の割合が最も高く 39.7%、次いで「60～80万円未満」が 36.0%となっており、100万円未満の割合で見ると 87.2%となっている。

愛の手帳の程度別にみると 1 度及び 2 度では、「80 万～100 万円未満」の割合が高く(1 度 80.0%、2 度 64.6%)、3 度及び 4 度では、「60 万～80 万円未満」の割合が高くなっている。(3 度 49.5%、4 度 46.7%)(図 -6-2)

問 平成19年中における年金・恩給の収入額はいくらですか。

図 -6-2 年金・恩給の収入額 - 年齢階級、愛の手帳の程度別



(4) 平成19年中の収入額（生活保護費を除く） - 年齢階級、愛の手帳の程度別

年収は「50～100万円未満」の割合が最も高い

平成19年中の収入額は「50～100万円」の割合が最も高く32.8%、次いで「100～150万円未満」が26.0%である。(表 -6-2)

問 あなたの平成19年中の収入額はいくらですか。収入には、ご自身で働いて得た収入や福祉作業所などからの収入のほか、あなたの年金・手当による収入や仕送りや小遣いを含みますが、生活保護費は除きます。

表 -6-2 平成19年中の収入額（生活保護費を除く） - 年齢階級、愛の手帳の程度別

	総数	収入なし	50万円未満	50～100万円未満	100～150万円未満	150～200万円未満	200～250万円未満	250～300万円未満	300～350万円未満	350～400万円未満	400～450万円未満	450～500万円未満	500万円以上	無回答
総数	100.0 (805)	4.5	11.1	32.8	26.0	12.0	5.2	2.2	1.6	0.1	-	-	4.5	
年齢階級別	19歳以下 (37)	100.0	37.8	27.0	13.5	13.5	2.7	-	2.7	2.7	-	-	-	-
	20～29歳 (230)	100.0	2.6	13.5	30.9	24.3	14.3	7.8	2.2	1.3	-	-	-	3.0
	30～39歳 (268)	100.0	2.6	8.6	32.1	26.9	16.0	6.0	2.2	1.9	-	-	-	3.7
	40～49歳 (134)	100.0	3.0	9.7	36.6	32.1	9.0	3.0	0.7	1.5	-	-	-	4.5
	50～59歳 (78)	100.0	2.6	14.1	37.2	21.8	6.4	3.8	3.8	2.6	-	-	-	7.7
	60歳以上 (58)	100.0	5.2	1.7	41.4	27.6	5.2	1.7	3.4	-	1.7	-	-	12.1
愛の手帳の程度別	1度 (31)	100.0	9.7	-	45.2	25.8	6.5	3.2	3.2	-	-	-	-	6.5
	2度 (205)	100.0	4.4	7.3	39.0	26.8	11.7	5.9	0.5	-	-	-	-	4.4
	3度 (263)	100.0	3.4	15.2	34.6	26.2	9.1	3.4	1.5	1.9	-	-	-	4.6
	4度 (306)	100.0	4.9	11.1	25.8	25.2	15.4	6.5	3.9	2.6	0.3	-	-	4.2
平成15年度調査	100.0 (647)	6.3	14.2	32.8	26.3	8.7	4.3	0.5	0.2	0.2	-	0.2	6.5	

7 社会参加等

(1) 平日の日中に過ごした場所 - 年齢階級、愛の手帳の程度別

前回調査よりも「通所施設（作業所、デイケア等を含む）」、「職場」の割合がいずれも約3ポイント上昇

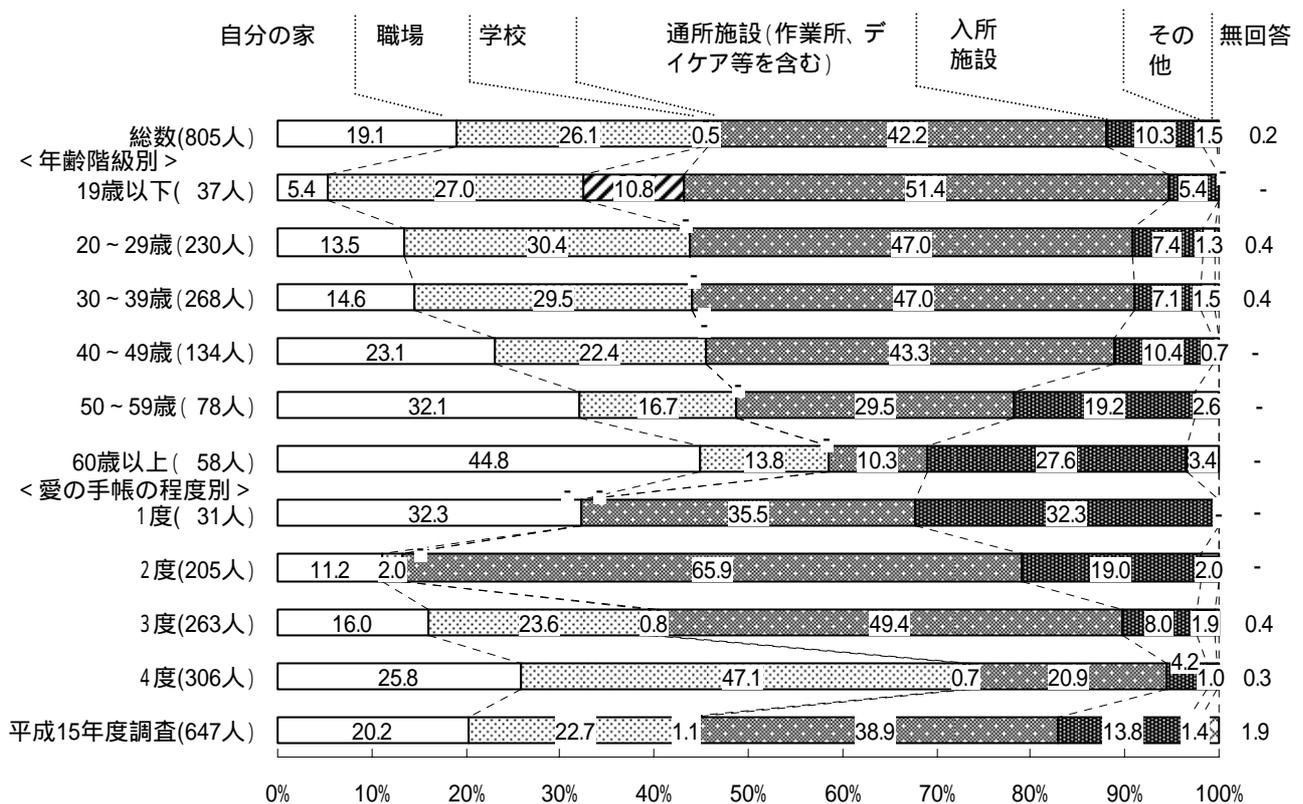
平日の日中に過ごす場所について聞いたところ、「通所施設（作業所、デイケア等を含む）」の割合が42.2%と最も高く、次いで「職場」26.1%、「自分の家」19.1%と続く。

愛の手帳の程度別にみると、「通所施設（作業所、デイケア等を含む）」の割合は、2度で65.9%と最も高くなっている。

前回調査（15年度調査）と比べると「通所施設（作業所、デイケア等を含む）」は3.3ポイント、「職場」は3.4ポイント増加した。（図 -7-1）

この1年間にあなたは、平日の日中主にどこで過ごしましたか。

図 -7-1 平日の日中に過ごす場所 - 年齢階級、愛の手帳の程度別



(2) 現在利用している通所施設に対する不満〔2つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

平日の日中主に通所施設（作業所、デイケア等を含む）で過ごしている340人が対象

現在利用している施設に対する不満の内容は「^{げんざいりよう}工賃が^{しせつ たい}少ない」の割合が^{わりあい もっと たが}最も高い

平日の日中主に通所施設（作業所、デイケア等を含む）で過ごしている人で、現在利用している施設に「不満がある」と答えた割合は43.2%、「不満はない」は52.4%であった。

不満の内容は「工賃が少ない」の割合が20.3%と高く、愛の手帳の程度別にみると「工賃が少ない」の人では4度で29.7%と高くなっている。（表 -7-1）

問 あなたは、^{げんざいりよう}現在利用している施設に対して^{しせつ たい}不満はありますか。^{ふまん}

表 -7-1 現在利用している通所施設に対する不満〔2つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

	総数	不満がある	不満の内容										不満はない	無回答	
			自由がない	言いたいことが言えない	情報やコミュニケーションがとれない	職員の利用者に対する接し方	通所者・職員以外の人の交流	訓練や作業にやりがいがない	工賃が少ない	医療的ケアが足りない	送迎の体制が不十分	その他			
総数	100.0 (340)	43.2	1.8	5.0	4.1	5.9	7.6	2.6	20.3	4.7	3.8	11.8	52.4	4.4	
年齢階級別	19歳以下	100.0 (19)	26.3	-	-	-	-	-	-	15.8	10.5	10.5	10.5	68.4	5.3
	20～29歳	100.0 (108)	52.8	1.9	6.5	3.7	7.4	13.9	3.7	24.1	4.6	3.7	15.7	45.4	1.9
	30～39歳	100.0 (126)	44.4	2.4	6.3	5.6	6.3	7.1	2.4	18.3	4.8	4.0	11.1	49.2	6.3
	40～49歳	100.0 (58)	36.2	1.7	3.4	5.2	5.2	3.4	-	20.7	3.4	3.4	8.6	58.6	5.2
	50歳以上	100.0 (29)	27.6	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	6.9	17.2	3.4	0.0	6.9	69.0	3.4
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (11)	54.5	-	9.1	-	-	9.1	-	-	18.2	-	36.4	45.5	-
	2度	100.0 (135)	45.9	0.7	5.2	3.7	5.9	10.4	3.7	12.6	6.7	5.9	15.6	46.7	7.4
	3度	100.0 (130)	37.7	1.5	1.5	3.1	6.2	5.4	1.5	25.4	3.8	3.1	7.7	60.8	1.5
	4度	100.0 (64)	46.9	4.7	10.9	7.8	6.3	6.3	3.1	29.7	-	1.6	7.8	48.4	4.7
回答者別	本人が回答	100.0 (93)	40.9	3.2	9.7	5.4	7.5	6.5	1.1	21.5	3.2	2.2	8.6	55.9	3.2
	本人が以外が回答	100.0 (222)	41.9	0.9	3.2	4.1	5.4	6.3	2.3	16.7	5.4	5.0	13.1	53.2	5.0

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(3) 趣味や社会活動への参加〔複数回答〕 - 愛の手帳の程度、年齢階級別

前回調査よりも「コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞、見物」の割合が8.5ポイント上昇

この1年間に行った趣味、学習、スポーツ、社会活動について聞いたところ、「コンサートや映画、スポーツなどの鑑賞、見物」の割合が40.0%と高く、前回調査(31.5%)よりも8.5ポイント上昇した。(表 -7-2)

この1年間にあなたは、趣味や学習、スポーツ、社会活動などの活動をしましたか。

表 -7-2 趣味や社会活動への参加〔複数回答〕 - 愛の手帳の程度、年齢階級別

	総数	コンサートなどの鑑賞、見物	スポーツやレジャーなどの活動	学習活動	趣味のサークル活動	NPOボランティア活動	障害者団体などの活動	参加できない活動場所がない	活動したいと思うができない	活動したいと思わない	その他	無回答
総数	100.0 (805)	40.0	31.2	6.7	15.9	4.2	17.6	4.0	13.0	12.0	10.3	5.7
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	32.3	9.7	-	12.9	-	6.5	6.5	16.1	3.2	22.6
	2度	100.0 (205)	26.8	27.3	5.9	12.2	2.0	17.1	4.4	16.1	9.8	13.7
	3度	100.0 (263)	43.3	36.5	6.8	18.3	5.3	23.6	4.2	11.0	12.2	6.5
	4度	100.0 (306)	46.7	31.4	7.8	16.7	5.2	14.1	3.3	12.4	14.4	10.1
年齢階級別	19歳以下	100.0 (37)	43.2	35.1	13.5	29.7	5.4	13.5	8.1	21.6	5.4	13.5
	20～29歳	100.0 (230)	46.5	40.9	7.0	15.7	3.9	17.4	3.5	12.2	9.1	8.7
	30～39歳	100.0 (268)	39.2	31.3	7.1	14.9	4.5	20.9	4.1	10.8	10.8	4.9
	40～49歳	100.0 (134)	38.8	23.1	5.2	16.4	3.7	20.9	3.0	11.9	15.7	10.4
	50～59歳	100.0 (78)	33.3	21.8	7.7	11.5	6.4	7.7	2.6	21.8	14.1	12.8
	60歳以上	100.0 (58)	27.6	20.7	1.7	17.2	1.7	12.1	6.9	12.1	22.4	8.6
平成15年度調査	100.0 (647)	31.5	28.3	7.1	14.4	3.1	18.7	13.3	2.6

(注) 前回調査(15年度調査)では「参加できる活動場所がない」「活動したいと思うができない」「活動したいと思わない」の選択肢は設けていない。

(4) 社会参加をする上で妨げになっていること〔3つまでの複数回答〕

- 愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

社会参加をする上で妨げになっていることは「周りの人の障害者に対する理解不足」と「一緒に行く仲間がいない」の割合が高い

社会参加をする上で妨げになっていることを聞いたところ、「周りの人の障害者に対する理解不足」(18.5%)、「一緒に行く仲間がいない」(18.3%)の割合が高くなっている。

前回調査と比べると「介助者がいない」の割合は 8.2 ポイント減少、「一緒に行く仲間がいない」も 6.1 ポイント減少した。また、「周りの人の障害者に対する理解不足」の割合も前回調査から 5.0 ポイント減少したが、平日の日中主に過ごしたところが通所施設(作業所、デイケア等を含む)の人では 24.1%と高くなっている。(表 -7-3)

問 あなたが社会参加をする上で、妨げになっていることはありますか。

表 -7-3 社会参加する上で妨げになっていること〔3つまでの複数回答〕

- 愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

		総数	表示が分らない	道路や駅などの移動が不便	電車の移動が不便	介助者がいない	情報が無い	周りの人の障害者に対する理解不足	障害を理由に施設等を利用を拒否される	適切な指導者がいない	一緒に行く仲間がいない	その他	特にな	無回答
総数		100.0 (805)	10.7	14.2	13.9	5.1	18.5	1.4	6.8	18.3	12.5	38.9	3.6	
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	6.5	22.6	25.8	-	9.7	3.2	3.2	16.1	38.7	16.1	3.2	
	2度	100.0 (205)	15.1	22.4	23.4	2.4	23.9	3.4	11.2	12.2	18.5	25.9	5.4	
	3度	100.0 (263)	11.4	13.3	14.8	6.8	20.5	-	6.1	22.4	10.3	37.3	3.0	
	4度	100.0 (306)	7.5	8.5	5.6	5.9	14.1	1.0	4.9	19.0	7.8	51.3	2.9	
平日の日中主に過ごしたところ別	自分の家	100.0 (154)	5.2	10.4	7.8	7.1	18.2	2.6	9.7	18.8	14.9	42.2	3.9	
	職場	100.0 (210)	6.2	5.2	3.3	4.3	13.3	-	3.3	16.2	7.6	56.7	2.4	
	通所施設(作業所、デイケア等を含む)	100.0 (340)	14.4	19.7	22.1	5.0	24.1	1.5	8.8	20.9	10.6	29.7	2.6	
	入所施設	100.0 (83)	16.9	20.5	16.9	2.4	10.8	1.2	3.6	8.4	28.9	26.5	9.6	
平成15年度調査		100.0 (647)	11.4	17.9	22.1	9.1	23.5	2.2	12.7	24.4	12.5	...	26.9	

(5) 障害のためにあきらめたり妥協したこと〔複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

しょうがい だきょう けっこん しゅうしょく りょこう とお がいしゅつ
 障害のためにあきらめたり妥協したことは、「結婚」「就職」「旅行や遠くへの外出」の
 わりあい たか
 割合が高い

障害のためにあきらめたり、妥協せざるを得なかったことを聞いたところ、「結婚」(32.8%)、「就職」(30.7%)の割合が高くなっている。

回答者別にみると、本人が回答した人では「結婚」(26.3%)、「旅行や遠くへの外出」(23.1%)、「異性との付き合い」(22.2%)の割合が高くなっている。

前回調査(15年度調査)と比べると「スポーツ・文化活動」の割合が5.1ポイント増加した。
 (表 -7-4)

問 あなたは障害を持っているためにあきらめたり、妥協せざるを得なかったことがありますか。

表 -7-4 障害のためにあきらめたり妥協したこと〔複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

		総数	進学	就職	い異性との付き合い	結婚	出産・育児	人付き合い	近くへの外出	外旅行や遠くへの外出	どのおしゃれなファッション	活スポーツ・文化	その他	特にない	無回答
総数		100.0 (805)	24.5	30.7	29.1	32.8	16.9	25.1	14.9	29.6	14.7	21.9	5.8	28.4	4.8
年齢階級別	19歳以下	100.0 (37)	10.8	29.7	21.6	21.6	16.2	21.6	18.9	29.7	10.8	24.3	2.7	35.1	5.4
	20～29歳	100.0 (230)	27.4	33.0	31.7	30.4	16.1	24.3	13.9	29.1	15.2	20.0	6.5	29.6	4.3
	30～39歳	100.0 (268)	25.7	32.5	30.2	33.6	17.2	27.2	14.6	28.0	16.8	24.3	4.5	26.9	5.6
	40～49歳	100.0 (134)	25.4	33.6	31.3	45.5	18.7	25.4	16.4	33.6	14.2	23.9	6.0	20.9	5.2
	50歳以上	100.0 (116)	20.7	17.2	19.0	24.1	15.5	19.0	19.0	29.3	15.5	13.8	10.3	39.7	3.4
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	41.9	51.6	45.2	45.2	38.7	41.9	41.9	58.1	38.7	45.2	9.7	19.4	6.5
	2度	100.0 (205)	32.2	38.5	32.7	35.6	23.4	32.2	27.3	41.5	22.4	35.6	9.8	22.9	7.3
	3度	100.0 (263)	20.5	28.1	28.1	33.1	16.0	21.7	14.1	27.4	13.3	16.7	5.7	30.4	4.9
	4度	100.0 (306)	20.9	25.5	25.8	29.4	11.1	21.6	4.6	20.6	8.2	14.7	2.9	31.4	2.9
回答者別	本人が回答	100.0 (320)	15.3	21.6	22.2	26.3	12.2	18.1	6.6	23.1	6.6	12.5	3.1	38.4	2.5
	本人が以外が回答	100.0 (427)	32.3	38.2	35.6	37.9	21.1	31.6	21.5	34.9	21.8	29.3	8.4	22.0	5.4
平成15年度調査		100.0 (647)	26.1	32.8	28.4	30.6	13.8	25.2	11.4	25.7	11.1	16.8	3.4	26.7	11.6

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

8 情報の入手やコミュニケーションの手段

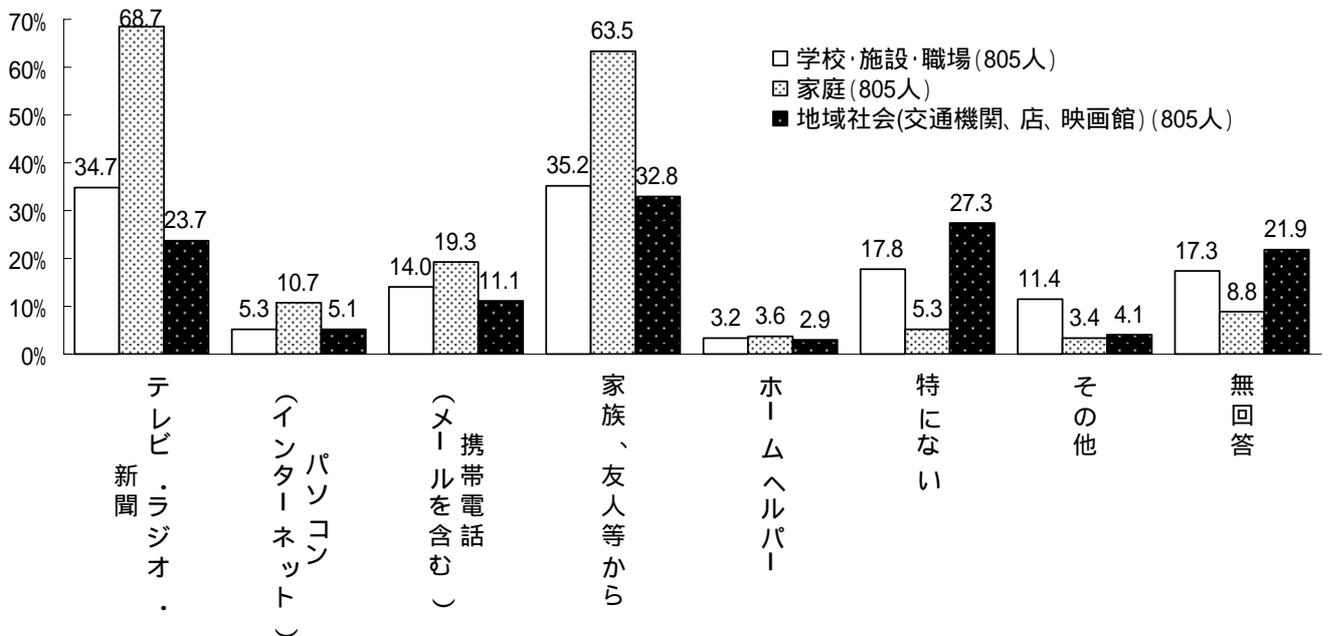
(1) 情報の入手やコミュニケーションの手段〔複数回答〕

「学校・施設・職場」「地域社会(交通機関・店・映画館)」におけるコミュニケーションの手段は「家族、友人等から」の割合が最も高い

知的障害者 805 人に「学校・施設・職場」「家庭」「地域社会」のそれぞれの場所において情報の入手やコミュニケーションの手段について聞いた。それぞれ、最も高い割合は「学校・施設・職場」では、「家族、友人等から」の 35.2%、「家庭」では、「テレビ・ラジオ・新聞」の割合の 68.7%、「地域社会(交通機関・店・映画館)」では「家族、友人等から」の 32.8%であった。(図 -8-1)

問 あなたは、「学校・施設・職場」「家庭」「地域社会」のそれぞれの場所において、どのようにして情報を得たり、コミュニケーションをとったりしていますか。

図 -8-1 情報の入手やコミュニケーションの手段〔複数回答〕



また、回答者別にみると、「学校・施設・職場」「家庭」「地域社会（交通機関・店・映画館）」のすべての場所において、本人が回答したほうが、本人以外が回答した場合に比べて、「携帯電話（メールを含む）」の割合が高くなっている。（表 -8-1）

表 -8-1 情報の入手やコミュニケーションの手段〔複数回答〕 - 回答者別

		総数	新聞 テレビ・ ラジオ・	ト (イン ター ネッ ト)	パ ソ コ ン プ ー タ ー ネ ッ ト	携 帯 電 話 (メ ー ル を 含 む)	家 族 、 友 人 等 か ら	ホ ー ム ヘ ル パ ー	特 に な い	そ の 他	無 回 答
総数		100.0 (805)	34.7	5.3	14.0	35.2	3.2	17.8	11.4	17.3	
場 学 ・ 校 ・ 校 ・ 設 施 ・ 設 職	本人が回答	100.0 (320)	37.2	8.4	<u>23.4</u>	35.3	2.8	15.3	10.0	15.0	
	本人以外が回答	100.0 (427)	33.3	3.3	<u>6.8</u>	33.0	3.5	20.1	13.6	19.0	
家 庭	本人が回答	100.0 (320)	77.5	16.6	<u>30.9</u>	64.4	0.9	3.4	3.8	5.9	
	本人以外が回答	100.0 (427)	61.6	6.6	<u>10.3</u>	62.3	5.4	7.0	3.5	11.0	
通 地 映 画 機 関 社 会 館 、 店 、 交	本人が回答	100.0 (320)	26.9	7.2	<u>16.9</u>	34.7	1.3	26.6	3.8	16.6	
	本人以外が回答	100.0 (427)	19.9	3.0	<u>6.3</u>	28.8	4.0	29.0	4.4	26.5	

（注）回答者が不明のものは削除した。

(2) 情報を入手したり、コミュニケーションをとる上で困ること〔2つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

情報入手やコミュニケーションをとる上で困ることは「まわりの人と意思疎通が不十分なため人間関係がうまくいかない」の割合が最も高い

情報を入手したり、コミュニケーションをとる上で困ることがあるか聞いたところ「困ることがある」と答えた割合は55.8%と半数以上の人困ることがあると回答した。

「困ることがある」理由では、「まわりの人と意思疎通が不十分なため人間関係がうまくいかない」(27.1%)、「初めて行くところでは、どのように行けばよいか迷う」(25.1%)の割合が高い。

回答者別にみると「困ることがある」の割合は、本人が回答(47.5%)よりも本人以外が回答(60.2%)の割合の方が12.7ポイント高くなっている。(表 -8-2)

問 あなたは、情報を入手したり、コミュニケーションをとる上で困ることがありますか。

表 -8-2 情報を入手したりコミュニケーションをとる上で困ること〔2つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、回答者別

	総数	困ることがある	わが公共施設に設	よいか迷う	初めて行くところに行	係がまわりの人と意	使イン	い使メ	その他	特に困らない	無回答
			くの家内等が	うよ	かめ	間疎	方ター	ール			
総数	100.0 (805)	55.8	9.2	25.1	27.1	6.0	2.9	11.1	36.6	7.6	
年齢階級別	19歳以下 (37)	100.0	64.9	10.8	29.7	37.8	2.7	8.1	10.8	29.7	5.4
	20～29歳 (230)	100.0	56.1	8.3	26.1	26.5	7.8	2.2	9.6	37.0	7.0
	30～39歳 (268)	100.0	58.2	9.7	23.1	27.6	5.2	1.9	14.2	34.0	7.8
	40～49歳 (134)	100.0	53.0	9.0	27.6	28.4	6.7	3.0	7.5	35.8	11.2
	50～59歳 (78)	100.0	59.0	10.3	25.6	25.6	5.1	5.1	14.1	37.2	3.8
	60歳以上 (58)	100.0	39.7	8.6	20.7	19.0	3.4	3.4	6.9	53.4	6.9
愛の手帳の程度別	1度 (31)	100.0	58.1	-	6.5	19.4	3.2	-	35.5	25.8	16.1
	2度 (205)	100.0	58.5	8.3	17.1	31.7	2.0	1.0	19.5	28.8	12.7
	3度 (263)	100.0	60.8	12.2	31.2	31.2	3.8	3.8	8.0	33.5	5.7
	4度 (306)	100.0	49.3	8.2	27.1	21.2	10.8	3.6	5.6	45.8	4.9
回答者別	本人が回答 (320)	100.0	47.5	7.8	25.6	20.6	9.1	4.1	4.7	45.9	6.6
	本人以外が回答 (427)	100.0	60.2	9.8	22.7	31.1	3.5	1.6	16.9	31.9	8.0

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

9 障害者自立支援法による障害福祉サービス等

(1) 障害者自立支援法で利用したサービス(過去1年間)[複数回答]

在宅で生活している710人が対象

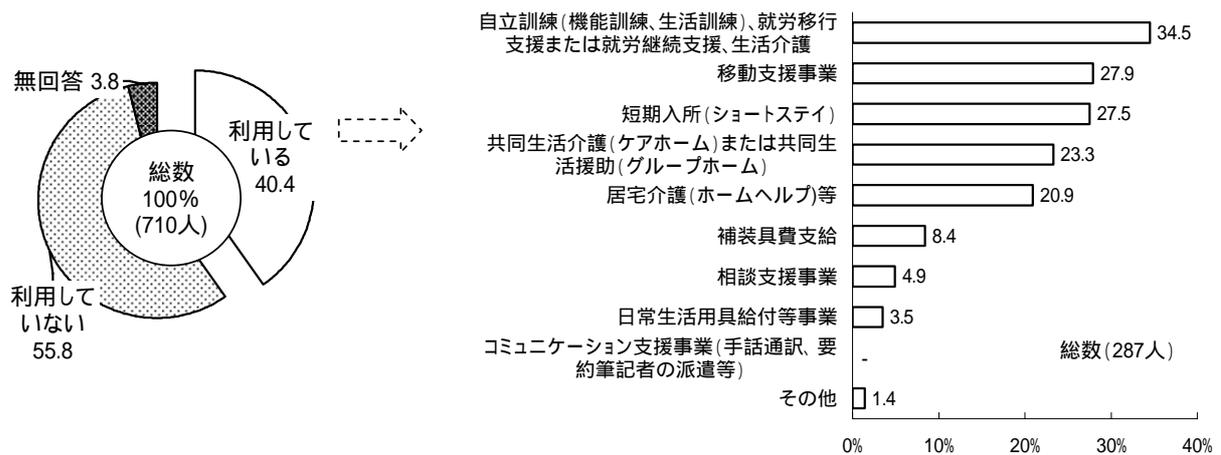
障害者自立支援法による障害福祉サービスを「利用している」割合は40.4%で、日中活動系サービスの割合が最も高い

過去1年間に障害者自立支援法による障害福祉サービスを「利用している」割合は、40.4%、「利用していない」が55.8%であった。

利用した内容で最も割合が高かったのは、「自立訓練(機能訓練、生活訓練)、就労移行支援または就労継続支援、生活介護」34.5%、次いで「移動支援事業」27.9%であった。(図 -9-1)

問 過去1年間に障害者自立支援法による障害福祉サービスについて、どのような内容のサービスを利用しましたか。

図 -9-1 障害者自立支援法で利用したサービス(過去1年間)[複数回答]



(2) 障害者自立支援法で利用したサービス(過去1年間)[複数回答]

- 愛の手帳の程度、愛の手帳以外の手帳所持の有無別

障害者自立支援法で利用したサービス(過去1年間)について愛の手帳の程度別にみると「利用している」割合は1度(81.0%)と2度(66.3%)で高い。

愛の手帳以外の手帳所持の有無別にみると、愛の手帳以外の手帳ありの人では、障害者自立支援法によるサービスを「利用している」人の割合が67.3%であった。一方、愛の手帳以外の手帳なしの人で、障害者自立支援法によるサービスを「利用している」人の割合は、33.7%となっている。(表 -9-1)

表 -9-1 障害者自立支援法で利用したサービス(過去1年間)[複数回答]

- 愛の手帳の程度、愛の手帳以外の手帳所持の有無別

	総数	利用している	居宅介護(ホームヘルプ)等	短期入所(ショートステイ)	労働継続支援、生活介護	自立訓練(機能訓練、生活訓練)、就労移行支援または就労継続支援(グループホーム)	共同生活介護(ケアホーム)または共同生活援助(グループホーム)	補装具費支給	相談支援事業	事業者の派遣等	コミュニケーション支援(手話通訳、要約筆)	日常生活用具給付等事業	移動支援事業	その他	利用していない	無回答
総数	100.0 (710)	40.4	8.5	11.1	13.9	9.4	3.4	2.0	-	1.4	11.3	0.6	55.8	3.8		
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (21)	81.0	33.3	33.3	9.5	4.8	14.3	-	-	9.5	4.8	-	19.0	-	
	2度	100.0 (163)	66.3	17.8	27.0	24.5	11.7	9.8	3.7	-	3.1	22.1	0.6	28.8	4.9	
	3度	100.0 (239)	35.6	2.9	8.8	12.1	9.2	1.3	2.1	-	0.8	11.7	0.8	61.1	3.3	
	4度	100.0 (287)	26.8	5.9	2.4	9.8	8.7	0.7	1.0	-	0.3	5.2	0.3	69.3	3.8	
帳所持の有無別	愛の手帳あり	100.0 (165)	67.3	20.6	20.6	19.4	9.1	14.5	2.4	-	6.1	18.8	0.6	36.4	-	
	身体障害者手帳	100.0 (148)	64.2	21.6	23.0	18.9	9.5	16.2	2.7	-	6.8	19.6	0.7	34.5	1.4	
	精神障害者保健福祉手帳	100.0 (18)	44.4	16.7	-	22.2	5.6	-	-	-	-	11.1	-	55.6	-	
	手帳なし	100.0 (522)	33.7	4.8	8.0	12.3	9.4	-	1.7	-	-	9.0	0.6	62.3	4.0	

(3) 居宅介護等のサービスの種類〔複数回答〕

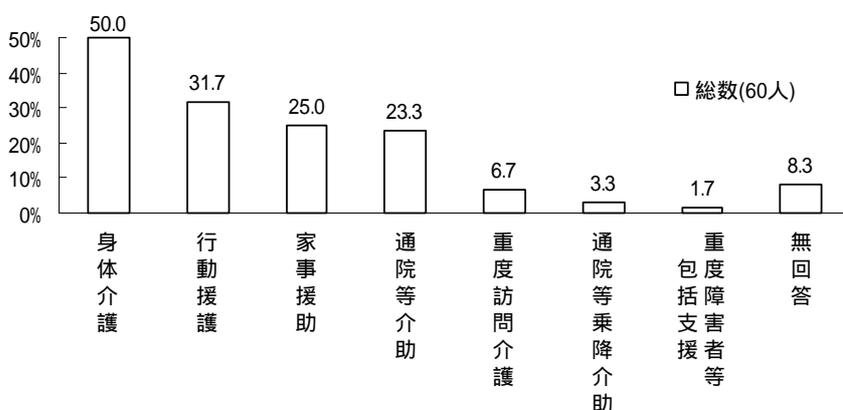
居宅介護（ホームヘルプ）等（重度訪問介護、行動援護、重度障害者包括支援を含む）を利用している60人が対象

利用した居宅介護等のサービスの種類は「身体介護」が50.0%

障害者自立支援法による障害福祉サービスで居宅介護（ホームヘルプ）等を利用した人のサービスの種類は「身体介護」（50.0%）と「行動援護」（31.7%）の割合が高くなっている。（図-9-2）

問 あなたが利用した居宅介護等のサービスの種類は何ですか。

図 -9-2 居宅介護等のサービスの種類〔複数回答〕



(注)「重度障害者等包括支援」は支給実績がないため、誤って回答したものと思われる。

(4) サービス支給量は十分か（居宅介護、短期入所）

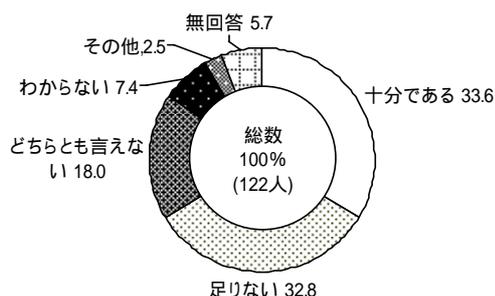
居宅介護（ホームヘルプ）等（重度訪問介護、行動援護、重度障害者包括支援を含む）短期入所（ショートステイ）を利用している122人が対象

サービス支給量が「十分である」と思っている人は33.6%

障害者自立支援法による障害福祉サービスで居宅介護（ホームヘルプ）等及び短期入所（ショートステイ）を利用した人に支給量は十分か聞いたところ「十分である」は33.6%、「足りない」は32.8%であった。（図-9-3）

問 あなたが利用したサービスについて、支給量は十分だと思いますか。

図 -9-3 サービス支給量は十分か（居宅介護、短期入所）



(5) 障害者自立支援法における障害程度区分

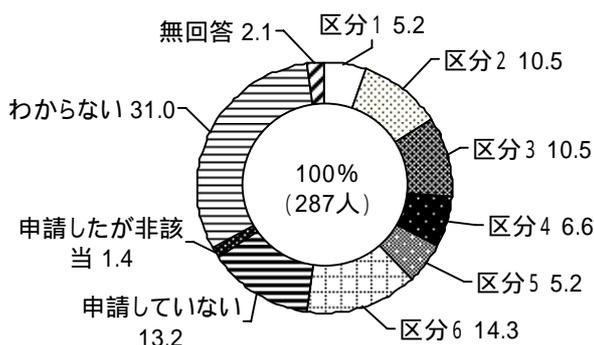
過去1年間に障害者自立支援法サービスを利用した287人が対象

障害程度区分は「区分6」が14.3%

障害程度区分は「区分6」の割合が14.3%だが、「申請していない」が13.2%、「わからない」も31.0%となっている。(図 -9-4)

問 あなたの障害程度区分はいくつですか。

図 -9-4 障害者自立支援法における障害程度区分



(6) 障害者自立支援法における障害福祉サービスの費用負担

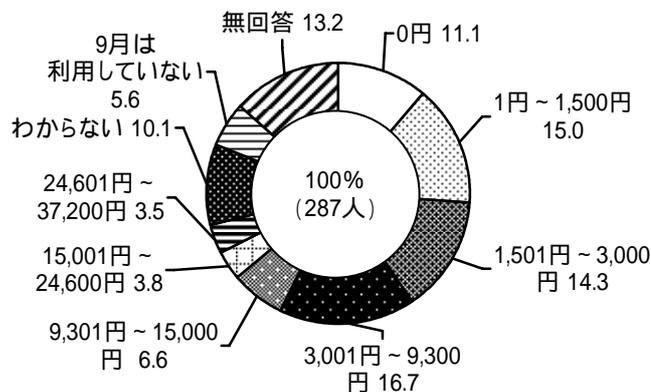
過去1年間に障害者自立支援法のサービスを利用した287人が対象

障害者自立支援法における障害福祉サービスの費用は1か月あたり3,000円以下が4割

平成20年9月の費用負担の費用負担額(食費等実費負担は除く)を聞いたところ、最も多いのが「3,001円~9,300円」で16.7%、次いで「1円~1,500円」が15.0%となっている。(図 -9-5)

問 あなたの自立支援法における障害福祉サービスの費用負担についてお聞きします。1か月にあなたが負担した額(食費等実費負担は除く)はいくらですか。

図 -9-5 障害者自立支援法における障害福祉サービスの費用負担



(7) 日常生活自立支援事業の利用意向

- 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕、回答者別

日常生活自立支援事業を今後利用したい割合は22.2%

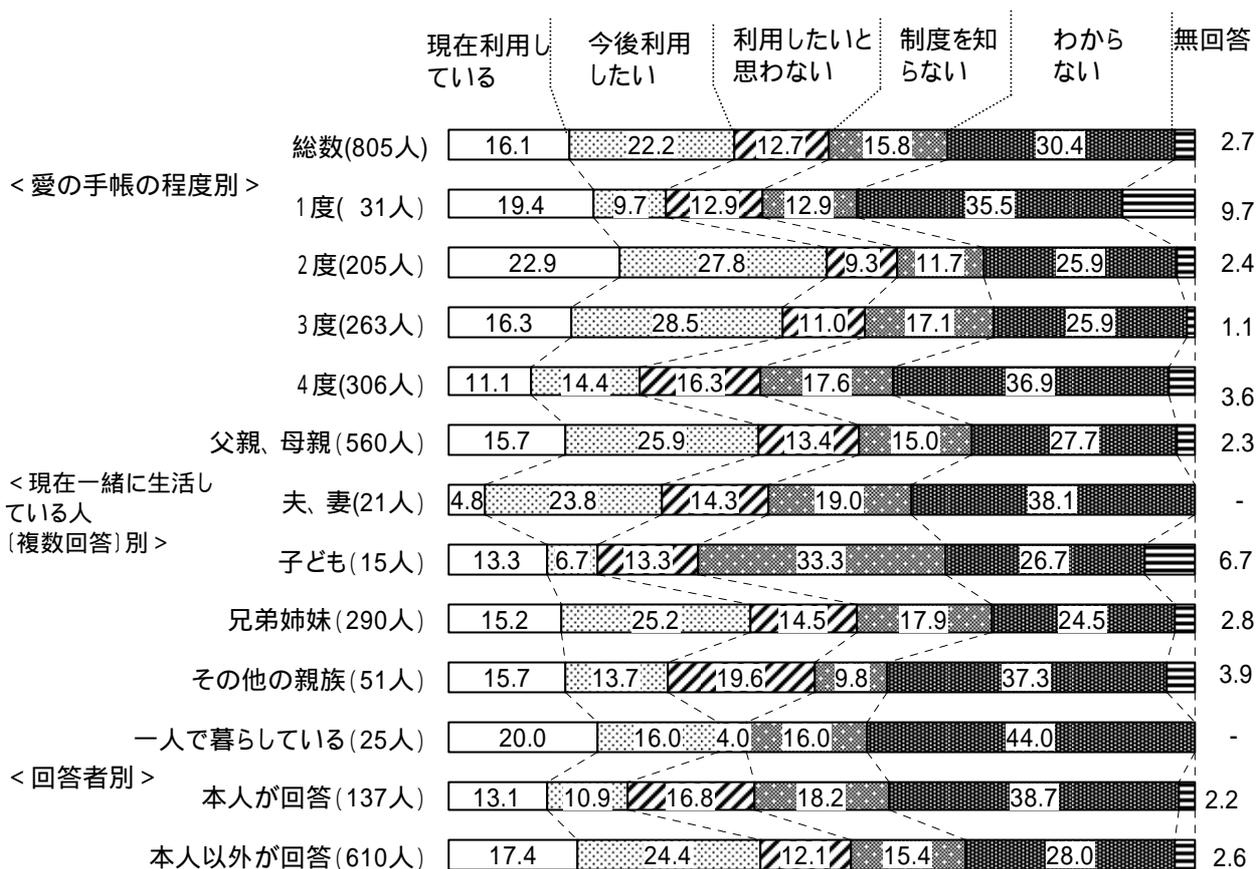
日常生活自立支援事業を利用するつもりがあるが聞いたところ「わからない」(30.4%)の割合が最も高く、「制度を知らない」(15.8%)とあわせて4割を超えている。「今後利用したい」の割合は22.2%であった。

回答者別にみると本人以外が回答した人では「今後利用したい」の割合が24.4%で総数(22.2%)よりも高くなっている。(図 -9-6)

問 あなたは、日常生活自立支援事業(従来の地域福祉権利擁護事業)を利用するつもり(予定)がありますか。

図 -9-6 日常生活自立支援事業の利用意向

- 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕、回答者別



(注)回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(8) 成年後見制度の利用意向

- 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕、回答者別

成年後見制度を「今後利用したい」人の割合は、25.7%

成年後見制度を利用するつもりがあるか聞いたところ「わからない」の割合が37.3%、一方で「今後利用したい」の割合は25.7%であった。

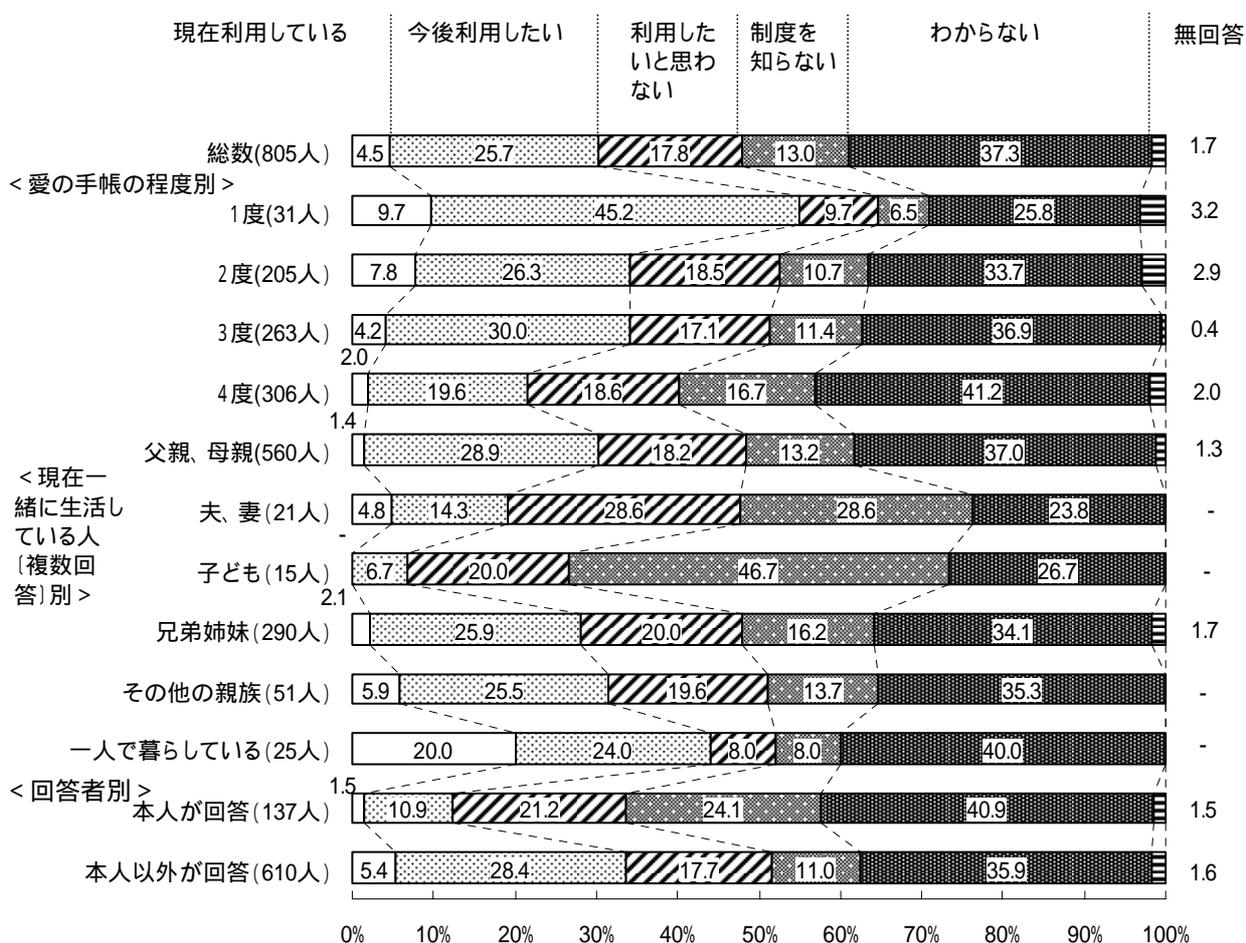
愛の手帳の程度別にみると「今後利用したい」の割合は、1度が45.2%と高い。

回答者別にみると本人以外が回答した人では「今後利用したい」の割合が28.4%で総数(25.7%)よりも高くなっている。(図 -9-7)

問 あなたは、成年後見制度を利用するつもり(予定)がありますか。

図 -9-7 成年後見制度の利用意向

- 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕、回答者別



(注)回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(9) 介護保険制度の利用の有無 - 年齢階級別

調査日基準日現在 40 歳以上の 270 人が対象

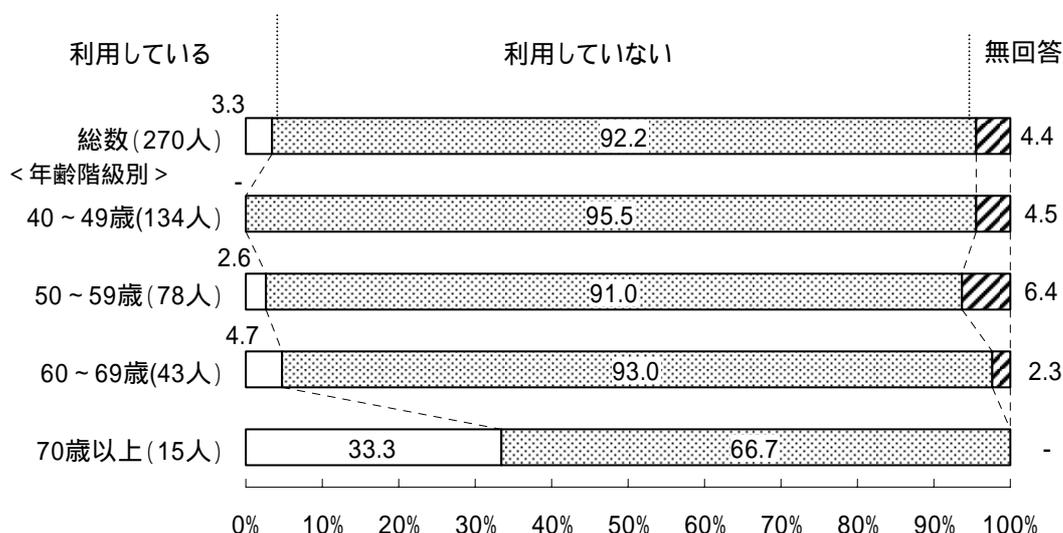
かいごほけんせいど りょうひと
介護保険制度を「利用していない」人が 92.2%

20 年 10 月 15 日現在、40 歳以上の人に介護保険制度の利用状況を聞いたところ「利用している」と答えた人の割合は 3.3%、「利用していない」は 92.2%であった。

年齢階級別にみると「利用している」割合は、年齢が高くなるにつれて、上昇していく。(図 -9-8)

とい 問 あなたは介護保険制度を利用していますか。

図 -9-8 介護保険制度の利用の有無 - 年齢階級別



10 施設入所（施設入所者対象）

調査基準日現在、施設に入所している 93 人が対象

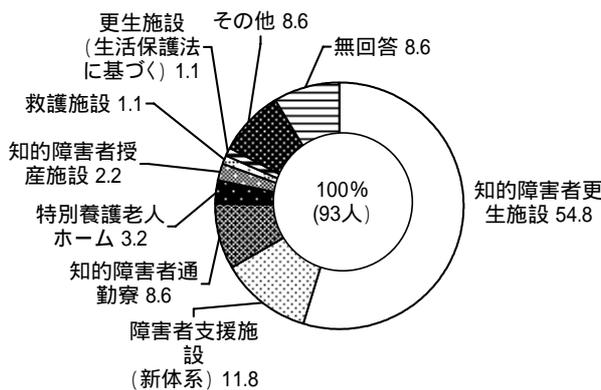
（1）入所している施設の種類の種類

現在入所している施設は「知的障害者更生施設」が 54.8%

調査基準日現在、入所している施設を聞いたところ、「知的障害者更生施設」の割合が 54.8% と最も高く、次いで「障害者支援施設（新体系）」が 11.8% となっている。（図 -10-1）

問 あなたが現在入所している施設はどれですか。

図 -10-1 入所している施設の種類の種類



（注）介護老人保健施設及び宿所提供施設に入所している人はいなかった。

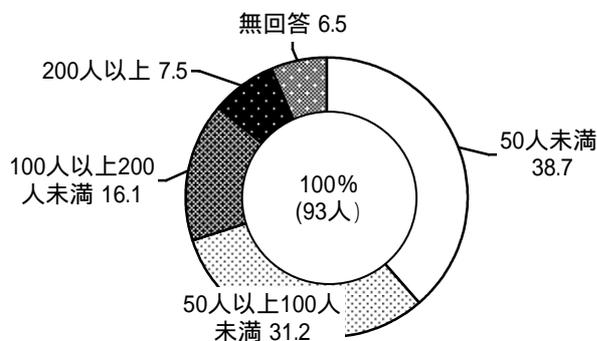
（2）施設定員

現在入所している施設の定員は「50人未満」が 38.7%

調査日現在、入所している施設の定員数の割合は「50人未満」が 38.7% と最も高く、次いで「50人以上100人未満」が 31.2% となっている。（図 -10-2）

問 あなたが現在入所している施設の定員は何人ですか。

図 -10-2 施設定員



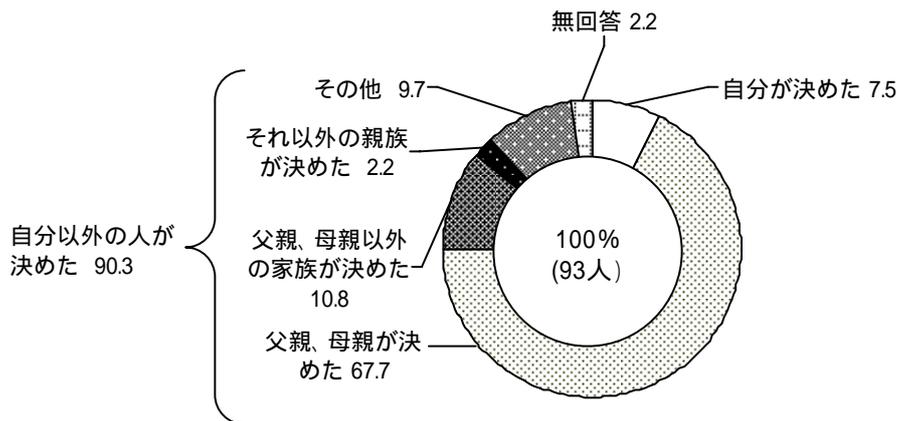
(3) 入所を決めた人とその理由

入所を決めた人は「自分以外の人」の割合が9割

入所を決めた人は誰か聞いたところ、「自分が決めた」割合が7.5%、「自分以外の人が決めた」が90.3%となっている。(図 -10-3)

問 入所を決めた人は誰ですか。

図 -10-3 入所を決めた人



(注) 自分で施設入所を決めた人の理由については、母集団が7人のため省略した。

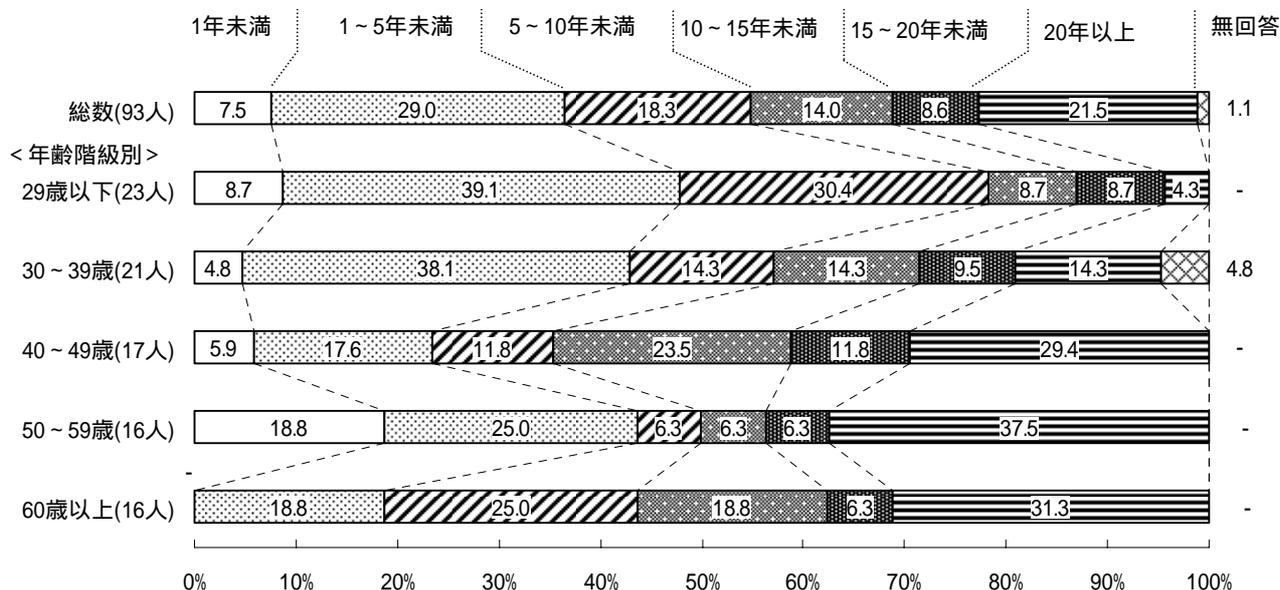
(4) 入所年数 - 年齢階級別

今の施設に入ってから年数は、「20年以上」の割合が21.5%

今の施設に入ってから年数は、「1~5年未満」の割合が最も高く29.0%、次いで「20年以上」が21.5%となっている。(図 -10-4)

問 あなたは、今の施設に入ってからどれくらい(何年)になりますか。

図 -10-4 入所年数 - 年齢階級別



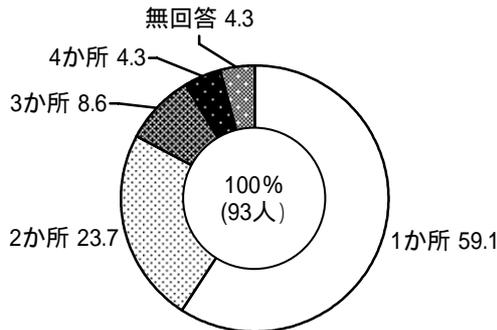
(5) 入所施設数

今までに入った施設は「1か所」が59.1%

今までに入った施設数（今の施設も含め）を聞いたところ、「1か所」が59.1%と最も高かった。（図 -10-5）

問 あなたが今までに入った施設は何か所ですか。

図 -10-5 入所施設数



(6) 施設での生活の不満〔2つまでの複数回答〕

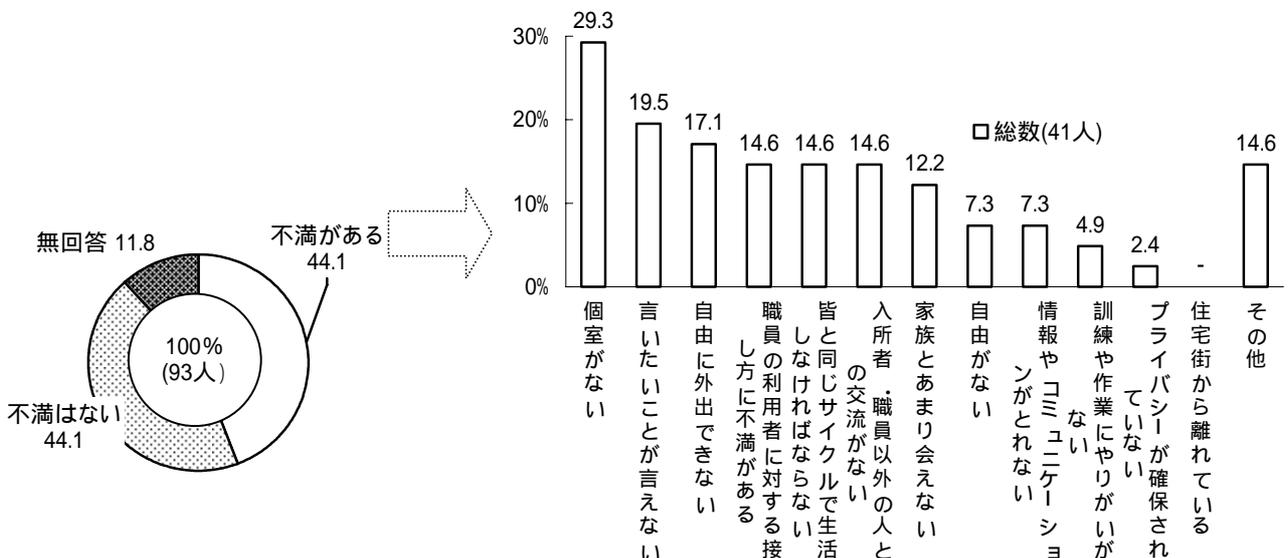
施設での生活での不満は「個室がない」の割合が最も高い

今の施設での生活に不満があるか聞いたところ、「不満がある」、「不満はない」ともに44.1%であった。

「不満がある」と答えた人(41人)にその内容を聞いたところ、「個室がない」の割合が29.3%と最も高かった。（図 -10-6）

問 あなたは、施設での生活に不満はありますか。

図 -10-6 施設での生活の不満〔2つまでの複数回答〕



11 その他の福祉サービス等

(1) 困ったことがあったときの相談先〔複数回答〕

- 愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

何か困ったときの相談先は「家族」に相談する割合が最も高く 69.7%、次いで「福祉事務所 / 区市町村の障害福祉担当窓口」が 36.5%

何か困ったときの相談先は「家族」の割合が最も高く 69.7%、次いで「福祉事務所 / 区市町村の障害福祉担当窓口」の 36.5%となっている。

愛の手帳の程度別にみると「福祉事務所 / 区市町村の障害福祉担当窓口」へ相談する割合は、1度が 51.6%、2度が 52.2%と高い。

平日の日中主に過ごしたところ別にみると「福祉事務所 / 区市町村の障害福祉担当窓口」へ相談する割合は、通所施設（作業所、デイケア等を含む）で過ごした人で 44.7%と高くなっている。（表 -11-1）

問 あなたは何か困ったことがあったときに、どこ（誰）に相談しますか。

表 -11-1 困ったことがあったときの相談先〔複数回答〕

- 愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

		総数	福祉事務所 / 区市町村	障害者地域生活自立センター	相談支援事業者	サービス提供事業者	社会福祉協議会	民生委員、障害者相談員	入所施設の職員	障害者団体等	家族	オンブズマン	その他	相談しない	無回答
総数		100.0 (805)	36.5	8.0	4.3	21.4	3.0	2.7	8.0	3.6	69.7	1.1	9.7	5.3	1.0
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	51.6	3.2	9.7	32.3	6.5	3.2	25.8	6.5	61.3	6.5	-	-	9.7
	2度	100.0 (205)	52.2	6.3	6.3	30.7	3.4	2.9	12.2	3.9	59.0	-	6.3	7.3	2.0
	3度	100.0 (263)	33.5	7.2	3.0	23.2	2.3	1.9	8.0	3.4	75.3	1.5	7.2	4.6	-
	4度	100.0 (306)	27.1	10.1	3.6	12.4	2.9	3.3	3.3	3.3	72.9	1.0	15.0	5.2	0.3
平日の日中主に過ごしたところ別	自分の家	100.0 (154)	37.7	3.9	1.3	8.4	3.9	2.6	-	2.6	72.7	-	11.0	7.1	2.6
	職場	100.0 (210)	26.7	15.2	4.8	11.4	2.9	4.3	2.4	3.3	73.8	0.5	14.8	4.8	-
	通所施設(作業所、デイケア等を含む)	100.0 (340)	44.7	7.1	5.3	39.4	2.6	2.6	0.6	5.0	72.1	-	6.5	4.4	0.6
	入所施設	100.0 (83)	24.1	-	4.8	1.2	3.6	-	68.7	1.2	44.6	9.6	7.2	7.2	1.2

(2) 将来暮らしたいところ - 年齢階級、回答者、現在の生活の場別

将来「グループホーム^{しょうらい}またはケアホーム^{また}」で暮らしたい^く割合は10.2%^{わりあい}

将来どこで暮らしたいか聞いたところ、「今の生活の場所から変えたい」の割合が32.2%、「今のままでよい」が51.4%となっている。

年齢階級別にみると10代～20代では「グループホームまたはケアホーム」の割合が総数(10.2%)よりも高くなっている。(表 -11-2)

問 あなたは、将来どこで暮らしたいとおもいますか^{とい}

表 -11-2 将来暮らしたいところ - 年齢階級、回答者、現在の生活の場別

	総数	か今の生活を変えたい場所	生活施設に入所して	住親などいる家族が	又グループホーム	し親など一般から独立	その他	今のままでよい	わからない	無回答	
			する		ムム	住宅					
総数	100.0 (805)	32.2	9.7	4.0	10.2	6.5	1.9	51.4	15.0	1.4	
年齢階級別	19歳以下 (37)	100.0	37.8	13.5	2.7	18.9	2.7	-	37.8	24.3	-
	20～29歳 (230)	100.0	39.1	4.8	5.2	15.7	13.0	0.4	46.5	13.0	1.3
	30～39歳 (268)	100.0	27.2	8.6	3.0	7.8	3.7	4.1	55.2	15.7	1.9
	40～49歳 (134)	100.0	31.3	15.7	3.7	8.2	3.0	0.7	55.2	12.7	0.7
	50～59歳 (78)	100.0	32.1	12.8	3.8	6.4	7.7	1.3	52.6	15.4	-
	60歳以上 (58)	100.0	25.9	13.8	5.2	3.4	1.7	1.7	51.7	19.0	3.4
回答者別	本人が回答 (320)	100.0	28.8	4.4	3.4	7.2	12.5	1.3	53.4	17.5	0.3
	本人以外が回答 (58)	100.0	32.2	11.5	3.5	10.9	4.3	2.1	52.5	13.9	1.4
現在の生活の場別	在宅で生活している (710)	100.0	32.7	11.0	3.0	10.4	6.6	1.7	51.7	14.5	1.1
	施設に入所している (93)	100.0	29.0	-	11.8	8.6	5.4	3.2	50.5	18.3	2.2

(注) 回答者別については、回答者が不明のものは省略した。

(3) 将来暮らしたいところ - 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

将来どこで暮らしたいかについて、愛の手帳の程度別にみると2度では「施設に入所して生活する」の割合が15.1%と総数(9.7%)よりも高くなっている。(表 -11-3)

表 -11-3 将来暮らしたいところ

- 愛の手帳の程度、現在一緒に生活している人〔複数回答〕別

		総数	ら今 変の えの たい 生活 の場 所か	生施 活設 すに 入所 して	住親 んな での 家族 が	又グ はル ケ一 アホ ーム	し親 たな 一ど 般か のら 住独 宅立	そ 他	今 のま まで よい	わ か ら な い	無 回 答
総数		100.0 (805)	32.2	9.7	4.0	10.2	6.5	1.9	51.4	15.0	1.4
愛の 手帳 の程 度別	1度	100.0 (31)	25.8	12.9	9.7	3.2	-	-	51.6	19.4	3.2
	2度	100.0 (205)	34.1	15.1	3.9	13.2	0.5	1.5	50.7	11.7	3.4
	3度	100.0 (263)	35.7	11.8	4.6	12.5	3.8	3.0	49.8	14.4	-
	4度	100.0 (306)	28.4	3.9	2.9	6.9	13.4	1.3	53.3	17.3	1.0
現 在 一 緒 に 生 活 し て い る 人 〔 複 数 回 答 〕 別	父親、母親	100.0 (560)	33.9	11.8	2.3	12.0	6.6	1.3	51.8	13.2	1.1
	夫、妻	100.0 (21)	19.0	4.8	-	9.5	4.8	-	57.1	19.0	4.8
	子ども	100.0 (15)	6.7	-	6.7	-	-	-	66.7	20.0	6.7
	兄弟姉妹	100.0 (290)	32.8	11.4	2.4	10.7	6.9	1.4	52.4	14.5	0.3
	その他の親族	100.0 (51)	23.5	-	5.9	7.8	7.8	2.0	58.8	17.6	-
	一人で暮らしている	100.0 (25)	32.0	8.0	4.0	8.0	-	12.0	48.0	20.0	-

(4) 地域生活をする上で必要な福祉サービス等〔3つまでの複数回答〕

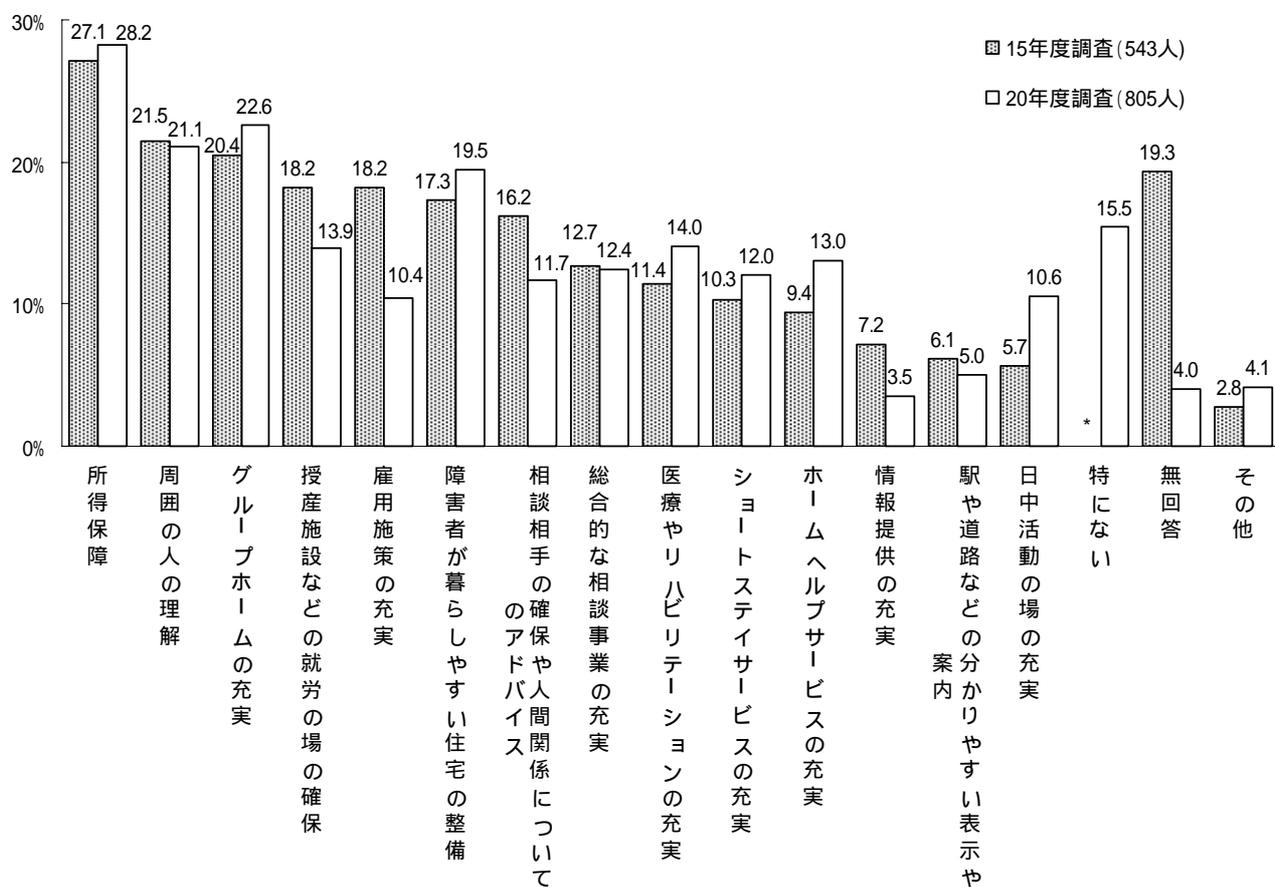
ちいきせいかつ うえ 地域生活をする上で「グループホームの充実」が必要と答えた割合は、ぜんかいちょうさより2.2ポイント上昇し22.6%

地域生活をしたり、しようとする上で、必要な福祉サービス等は何か聞いたところ「所得保障」の割合が28.2%と最も高く、次いで「グループホームの充実」が22.6%であった。

前回調査（15年度調査）との比較では、「グループホームの充実」の割合が2.2ポイント増加し22.6%、また、「雇用施策の充実」は7.8ポイント減少し10.4%となった。（図 -11-1）

と問 あなたが、ちいきせいかつ 地域生活をしたり、しようとする上で、必要な福祉サービス等は何ですか。

図 -11-1 地域生活をする上で必要な福祉サービス等〔3つまでの複数回答〕



(注) *は前回調査時選択肢がなかったもの

(5) 地域生活をする上で必要な福祉サービス等〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

地域生活をする上で必要な福祉サービス等について年齢階級別にみると、10代～20代では「グループホームの充実」の割合が総数（22.6%）よりも高い。

愛の手帳の程度別にみると、1度では、「ホームヘルプサービスの充実」（38.7%）の割合が高い。

平日の日中主に過ごしたところ別にみると、通所施設（作業所、デイケア等を含む）で過ごした人では「グループホームの充実」の割合が32.1%と高くなっている。

表 -11-4 地域生活をする上で必要な福祉サービス等〔3つまでの複数回答〕

- 年齢階級、愛の手帳の程度、平日の日中主に過ごしたところ別

		総数	備や障 す害 い者 住が 宅暮 のら 整し	就授 産の 場の な 確の 保の	サ ー ビ ム ス の 充 プ 実	充日 実中 活動 の 場 の	サ ー ビ ス の 充 テ イ	のグ ル ー プ ホ ー ム の 充 実	実テ ー シ ョ ン の 充 リ	業 の 充 的 な 相 談 事	雇 用 施 策 の 充 実
総数		100.0 (805)	19.5	13.9	13.0	10.6	12.0	22.6	14.0	12.4	10.4
年齢階級別	19歳以下	100.0 (37)	16.2	13.5	5.4	10.8	16.2	32.4	13.5	21.6	2.7
	20～29歳	100.0 (230)	18.3	13.9	14.8	12.2	12.6	27.8	12.2	13.0	13.5
	30～39歳	100.0 (268)	21.6	17.2	11.9	11.9	14.2	23.1	13.8	10.8	10.8
	40～49歳	100.0 (134)	18.7	15.7	12.7	8.2	11.2	20.1	16.4	13.4	10.4
	50～59歳	100.0 (78)	25.6	7.7	17.9	11.5	1.3	10.3	14.1	14.1	10.3
	60歳以上	100.0 (58)	10.3	3.4	10.3	1.7	13.8	15.5	17.2	6.9	1.7
愛の手帳の程度別	1度	100.0 (31)	19.4	-	38.7	22.6	25.8	3.2	35.5	9.7	-
	2度	100.0 (205)	15.1	14.1	17.1	16.6	25.9	31.7	17.1	15.1	2.9
	3度	100.0 (263)	22.8	21.3	8.4	10.3	11.0	25.5	14.8	11.8	9.5
	4度	100.0 (306)	19.6	8.8	11.8	5.6	2.3	16.0	9.2	11.4	17.3
平日の日中主に過ごしたところ別	自分の家	100.0 (154)	13.6	12.3	14.3	9.1	8.4	14.3	16.9	14.3	11.0
	職場	100.0 (210)	25.7	5.2	7.6	4.3	1.4	17.6	7.6	11.4	18.6
	通所施設（作業所、 デイケア等を含む）	100.0 (340)	18.2	21.8	17.4	12.9	22.9	32.1	15.9	12.9	7.1
	入所施設	100.0 (83)	15.7	6.0	7.2	18.1	1.2	13.3	18.1	10.8	1.2

(次ページへ続く)

また、「所得保障」の割合は、愛の手帳の程度別にみると3度で35.4%、平日の日中主に過ごしたところ別にみると、職場が34.3%でそれぞれ総数(28.2%)よりも高くなっている。(表-11-4)

表 -11-4 地域生活をする上で必要な福祉サービス等〔3つまでの複数回答〕
- 年齢階級、愛の手帳の程度、平日日中主に過ごしたところ別〔続〕

		示分駅 やかりや 案内やす い表の	情 報 提 供 の 充 実	所 得 保 障	の 人 相 談 相 手 の 確 保 や の ア ド バ イ ス	周 围 の 人 の 理 解	そ の 他	特 に な い	無 回 答
総数		5.0	3.5	28.2	11.7	21.1	4.1	15.5	4.0
年齢階級別	19歳以下	10.8	2.7	43.2	16.2	24.3	5.4	10.8	2.7
	20～29歳	3.9	4.3	28.7	11.3	23.0	2.2	13.9	4.8
	30～39歳	4.9	3.7	24.6	9.7	21.6	5.2	12.3	3.7
	40～49歳	3.7	1.5	34.3	16.4	23.9	3.0	14.9	1.5
	50～59歳	6.4	5.1	26.9	11.5	12.8	7.7	21.8	3.8
	60歳以上	6.9	1.7	20.7	8.6	13.8	3.4	32.8	8.6
愛の手帳の程度別	1度	-	-	22.6	3.2	12.9	-	16.1	12.9
	2度	2.4	1.5	16.6	6.3	19.0	5.9	13.7	4.9
	3度	6.5	3.4	35.4	10.3	25.9	3.0	12.2	2.3
	4度	5.9	5.2	30.4	17.3	19.3	4.2	19.6	3.9
平日の日中主に過ごしたところ別	自分の家	7.1	2.6	22.7	14.9	20.8	2.6	19.5	5.8
	職場	5.2	7.1	34.3	14.8	21.9	3.8	21.0	1.9
	通所施設(作業所、デイケア等を含む)	4.1	2.1	27.6	9.4	20.0	4.4	7.9	2.6
	入所施設	2.4	2.4	22.9	7.2	24.1	7.2	27.7	8.4